施策評価調書(1)

評価対象年度

令和2年度

めざす姿 II 子どもから大人まで"個々が輝くまち"							
	施策名 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり						
	施策関係課	(市長室)政策審議室/(市民生活部)自治振興課/(経済部)グリーンセンター/(教育総務部)生涯学習課・ 文化推進室・中央図書館・科学館・スポーツ課					

●施策の基本方針(目標)

自己実現をめざす市民の多様な学習・活動意欲の高まりに対応するため、さまざまな支援を行い、一人ひとりの個性 や魅力を伸ばす環境をつくります。

	目標指標										
	名称	この施策の推進が図られ	ていると感じ	る人の割合(ī	市民意記	敞調査)	単位	%	指標の	種別	成果
指標	目標値	現状値を上回る(令	和2年度)	12年度) 現状値		32.	7 (平成	成27年度) 達成		状況	
15.	年度	平成28年度	平成2	29年度	<u> </u>	成30年	度	令和元年	度	令和2	年度(目標年度)
	実績値	32.7	_	4.6		29.3		32.2			34.4
	名称	生涯学習施設*の利用者数 (*公民館等、図書館、科学		施設)			単位	人	指標の	種別	結果
指標	目標値	6,953,000(令和2	年度)	現状値	直	6,492	,941 (직	平成26年度)	達成	伏況	
2	年度	平成28年度	平成2	29年度	4	成30年	度	令和元年	度	令和2	年度(目標年度)
	実績値	6,888,325	6,69	4,045	(6,685,11	.8	6,226,9	69	;	3,245,590
	名称						単位		指標の	種別	
指標	目標値		_	現状値	直				達成	伏況	
3	年度	平成28年度	平成2	29年度	4	成30年	度	令和元年	度	令和2	年度(目標年度)
	実績値										
	名称						単位		指標の	種別	
指標	目標値			現状値	直				達成	状況	
4	年度	平成28年度	平成2	29年度	4	成30年	度	令和元年	度	令和2	年度(目標年度)
	実績値										
	名称						単位		指標の	種別	
指標	目標値			現状値	直				達成	伏況	
1 元 (5)	年度	平成28年度	平成2	29年度	7	· 成30年	度	令和元年	度	令和2	年度(目標年度)
	実績値										

	(単位:千円)	平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度決算額	令和元年度決算額	令和2年度決算額
事業	事業費	1,980,553	2,950,080	3,411,014	3,067,928	2,339,310
額	概算人件費	579,702	733,476	751,153	741,977	758,725
	総事業費	2,560,255	3,683,556	4,162,167	3,809,905	3,098,035

*前年度に「完了」「休止」「廃止」となった事業額についても合算されています。

	評価結果	単	位施策ごとの評価結	果	総合評価の区分
総	В	単位施策①	単位施策②	単位施策③	結果(平均値)が55以上:A
合評	Б	53 52			結果(平均値)が50以上55未満:B
価	(前回評価結果)	単位施策④	単位施策⑤	:	結果(平均値)が40以上50未満:C 結果(平均値)が40未満:D
	В			51.7	和未(十岁恒///⁴40水间.D

施策評価調書(2)

評価対象年度 令和2年度

施策を構成する実施計画事業の状況

(単位:千円)

単位施策名	① 生涯学習活動の支援

大学語 大										
数字総称部 4,662 24,107 112,274 一	事業コード	事業名称	担当課	事業費(決算額)	事業費(決算額)	事業費(決算額)	事業費(決算額)	事業費(決算額)	2年度 の	3年度 の実施
23100153							概算人件費	概算人件費	心計画	刀凹注
23100301 社会教育活動運営事業 数育総務部 2,066 2,022 2,098 1,993 2,157 56 現状維持で実施 23100401 施設予約システム事業 (令和2年度休止) 生涯学習課 4,100 一	23100153								_	_
全選的の301 住会教育活動連宮事業 生涯学習課 410 390 395 395 395 395 756 755 735 7		(平成30年度をもつ(元 」)		, ,		·				
施設予約システム事業	23100301	社会教育活動運営事業			·				56	
全組字智謀 4,100 一 一 一 一 一 一 一 一 一					390	395	395	395		(天旭
23100901 社会教育団体補助事業 教育総務部 1,195 1,195 1,145 1,145 1,102 46 現状維持で実施 23101001 公民館施設運営費 教育総務部 163,417 171,486 99,301 94,932 69,436 42	23100401				_	_			_	_
23101001 仕会教育団体補助事業 生涯学習課 164 156 158 158 158 158 で実施 教育総務部 163,417 171,486 99,301 94,932 69,436 52 現状維持で実施 103,417 171,486 99,301 94,932 69,436 52 23101101 中央ふれあい館 教育総務部 913 731 8,853 8,659 6,708 52 72 72 72 72 72 72 72										
全進字智課 164 156 158 158 158 158 158 2	23100901	社会教育団体補助事業							46	
全選別の1001 公民館施設連宮實 生涯学習課 5,084 257,400 260,700 260,									8	で夫旭
生涯学習課 5,084 257,400 260,70	23101001	公民館施設運営費						-	52	
全涯学習課 23,800 29,190 31,410 31,385 31,385 52 で実施 教育総務部 575 464 2,483 3,059 1,578 66 現状維持 23101201 世涯学習課 21,400 26,700 31,100 19,500 19,500 56 現状維持 で実施 23101301 青少年会館施設運営費 教育総務部 215 23101501 図書館施設運営費 教育総務部 410,613 408,576 431,851 488,417 509,684 70,286 70,23101601 社会教育施設指定管理者 教育総務部 410,613 408,576 431,851 488,417 509,684 70,23101601 社会教育施設指定管理者 教育総務部 68,915 68,915 68,915										
施設連宮實 生涯学習課 23,800 29,190 31,410 31,385 31,385 31,385 2素値 23101201 生涯学習プラザ 教育総務部 575 464 2,483 3,059 1,578 1,578 21,400 26,700 31,100 19,500 19,	23101101						,		52	
23101201 施設運営費 生涯学習課 21,400 26,700 31,100 19,500 19,500 19,500 23101301 青少年会館施設運営費 教育総務部 215							•	•		で美施
施設連宮質 生涯学習課 21,400 26,700 31,100 19,500 1	23101201								56	
23101301	20101201			21,400	26,700	31,100	19,500	19,500		
23101501 図書館施設運営費 教育総務部 中央図書館 21,400 一 一 一 一 一 一 一 一 一	23101301								_	_
23101501 図書館施設連宮質	20101001				_	_				
中央図書館 287,000 276,500 276,	23101501	図書館振設海登典		410,613		431,851	488,417	,	58	
空間では、	20101001	,		287,000	273,000	276,500	276,500	276,500	30	で実施
中央図書館 820 780 790 一 一 一 一 回収 日本	23101601			68,915	68,915	68,915				l _
23101701 科字展示施設連宮費 科学館 24,764 22,152 20,856 18,565 18,170 49 で実施 23101801 天文台施設運営費 教育総務部 721 804 732 808 474 54 現状維持で実施 23101901 プラネタリウム 施設運営費 教育総務部 14,365 14,573 16,821 17,287 13,412 54 現状維持で実施 23102101 特別企画事業費 教育総務部 11,738 9,047 9,285 6,983 680 7,110 6,794 7,110 6,794 7,110 6,794 7,110 6,794 7,110 6,794 7,110 6,794 7,110 6,794 7,110 7,287 7,426 7,110 7,287 7,287 7,287 7,426 7,110 7,287 7	20101001		中央図書館	820	780	790	_	_		
科字館 24,764 22,152 20,856 18,565 18,170 で実施 教育総務部 721 804 732 808 474 54 現状維持で実施 23101901 プラネタリウム 教育総務部 14,365 14,573 16,821 17,287 13,412 54 現状維持で実施 14,268 13,182 13,035 13,272 13,272 54 現状維持で実施 23102001 特別企画事業費 教育総務部 11,738 9,047 9,285 6,983 680 月以批維持で実施 科学館 8,118 7,878 7,426 7,110 6,794 53 現状維持で実施 23102101 映像・情報メディアセンター 教育総務部 一 一 48,848 49,296 54 現状維持で実施 現状維持で実施 23102101 円球像・情報メディアセンター 教育総務部 一 一 48,848 49,296 54 現状維持で実施 23102101 円球維持で実施 23102101 円球像・情報メディアセンター 教育総務部 一 一 48,848 49,296 54 現状維持で実施 23102101 日本記述を持続することによります。	23101701	私学展示施設運営費		41,742	41,119	41,443	41,575	42,049	19	
大文台施設連宮費 科学館 11,972 11,154 11,613 12,561 12,561 54 で実施 23101901 プラネタリウム 施設運営費 教育総務部 14,365 14,573 16,821 17,287 13,412 13,412 54 現状維持で実施 23102001 特別企画事業費 教育総務部 科学館 8,118 7,878 7,426 7,110 6,794 7,286 13,272	23101101	付 于成小池跃连百頁		24,764	22,152	20,856	18,565	18,170	43	で実施
科字館 11,972 11,154 11,613 12,561 12,561 で美施 23101901 プラネタリウム 施設運営費 教育総務部 14,365 14,573 16,821 17,287 13,412 54 現状維持で実施 23102001 特別企画事業費 教育総務部 11,738 9,047 9,285 6,983 680 科学館 8,118 7,878 7,426 7,110 6,794 53 現状維持で実施 23102101 映像・情報メディアセンター 教育総務部 一 一 48,848 49,296 54 現状維持で実施 34102101 映像・情報メディアセンター 教育総務部 一 一 48,848 49,296 54 現状維持で実施 34102101 映像・情報メディアセンター 教育総務部 一 一 48,848 49,296 54 現状維持で実施 34102101 映像・情報メディアセンター 教育総務部 一 一 48,848 49,296 54 現状維持で実施 34102101 映像・情報メディアセンター 教育総務部 一 一 48,848 49,296 54 現状維持	23101801	天文台施設演党费		721	804	732	808	474	54	
23101901 施設運営費 科学館 14,268 13,182 13,035 13,272 13,272 54 で実施 23102001 特別企画事業費 教育総務部 11,738 9,047 9,285 6,983 680 月現状維持で実施 13,035 13,272 1	23101001	八人口心队连召員	科学館	11,972	11,154	11,613	12,561	12,561	94	で実施
施設連宮質 科学館 14,268 13,182 13,035 13,272 13,272 で美施 23102001 特別企画事業費 教育総務部 11,738 9,047 9,285 6,983 680 7,426 7,110 6,794 で実施 7,426 7,110 6,794 7,110 6,794 7,110 7,878 7,426 7,110 7,978 7,978 7,426 7,110 7,978	23101001	プラネタリウム		14,365	14,573	16,821	17,287		54	
23102001 特別企画事業質 科学館 8,118 7,878 7,426 7,110 6,794 53 で実施 23102101 映像・情報メディアセンター 教育総務部 - - 48,848 49,296 現状維持	20101301	施設運営費	科学館	14,268	13,182	13,035	13,272	13,272	04	で実施
村字館 8,118 7,878 7,426 7,110 6,794 で表面 23102101 映像・情報メディアセンター 教育総務部 - - 48,848 49,296 54 現状維持	23102001	性則公面重業费		11,738	9,047	9,285	6,983	680	53	
9310910112434 114742 17 -4 2 14 44 15	<u> </u>	1777正四书未复	科学館	8,118	7,878	7,426	7,110	6,794		
- 102101 指定管理者管理運営費 中央図書館 - - 2,607 2,607 34 で実施	22102101		教育総務部	_		_	48,848	49,296	5.4	
	23102101	指定管理者管理運営費	中央図書館				2,607	2,607	94	で実施

単位施策名	② スポーツ・レクリエーション活動の支援

事業コード	事業名称	担当課	平成28年度事業費(決算額)	平成29年度事業費(決算額)	平成30年度事業費(決算額)	令和元年度 事業費 (決算額)	令和2年度 事業費 (決算額)	令和 2年度 の 総評価	令和 3年度 の実施 方向性
			概算人件質	概算人件質	概算人件質	概算人件質	概算人件費	חוות פון	, , , , ,
23200101	体育施設耐震診断事業	教育総務部	_	8,964	_		_		
23200101	(平成29年度をもって完了)	スポーツ課	_	468	_	_	_		
23200114	新郷スポーツセンター	教育総務部	18,105	166,646	795,199	_	_		
23200114	耐震改修事業 (平成30年度をもって完了)	スポーツ課	574	546	553				
23200122	オリンピック・パラリンピック	教育総務部	_	860	846	920	_		
23200122	事前キャンプ地誘致等事業 (令和元年度をもって完了)	スポーツ課	_	7,254	6,399	6,241	_		

単位施策名② スポーツ・レクリエーション活動の支援

事業コード	事業名称	担当課	平成28年度 事業費 (決算額) 概算人件費	平成29年度 事業費 (決算額) 概算人件費	平成30年度 事業費 (決算額) 概算人件費	令和元年度 事業費 (決算額) 概算人件費	令和2年度 事業費 (決算額) 概算人件費	令和 2年度 の 総評価	令和 3年度 の実施 方向性
22222122	オリンピック・パラリンピック	教育総務部	一	一	1,868	19,954	1,912		
23200132	普及啓発事業	スポーツ課	_	_	1,027	2,291	237	56	完了
23200142	オリンピック・パラリンピック 強化指定選手激励金交付	教育総務部		1,456	1,712	1,500	1,100	50	現状維持
20200112	事業	スポーツ課	_	546	553	632	632	00	で実施
23200152	体育施設維持補修費	教育総務部	76,777	61,754	72,171	78,854	71,742	58	現状維持 で実施
		スポーツ課	1,886	1,794	1,580	2,212	8,295		
23200162	体育施設整備費	教育総務部		206,662		365,662	376,314	58	現状維持 で実施
	 青木町公園総合運動場	スポーツ課 教育総務部		624 36,383	1,185 295,362	2,765	2,765		COCNE
23200182	陸上競技場耐震改修事業	教育秘密部 スポーツ課		546	295,362 553				_
	(平成30年度をもって完了) 青木町公園総合運動場庭球場	教育総務部	63,990						
23200201	人工芝改修事業	スポーツ課	1,230					_	-
	(平成28年度をもって完了) 芝スポーツセンター	教育総務部		13,738	_	749,773			
23200224	耐震改修事業	スポーツ課		546		1,185			
2222242	(令和元年度をもって完了) 東スポーツセンター	教育総務部	_	128,277	50,910	100,715	138,780		現状維持
23200242	設備改修事業	スポーツ課	_	468	474	711	790	58	で実施
00000004	西スポーツセンター	教育総務部	_	149,348	61,260	46,580			
23200264	設備改修事業 (令和元年度をもって完了)	スポーツ課	_	468	474	790			_
23200281	青木町公園総合運動場	教育総務部	_	236,263	_				
23200261	プール設備改修事業 (平成29年度をもって完了)	スポーツ課		468	_	_	_		
23200301	流水プール施設運営費	経済部	39,609	39,954	40,042	52,924	37,533	38	縮小して実
20200001	がクルがと音貝	グリーンセンター	6,304	7,488	7,584	7,584	7,584	30	施
23200401	スポーツ推進審議会	教育総務部	193	186	172	150	154	48	現状維持
	事業	スポーツ課	2,050	1,950	1,975	1,975	1,185		で実施
23200501	中学校•高等学校運動	教育総務部	1,577	1,720	1,787	1,499	759	50	現状維持 で実施
	指導者派遣事業	スポーツ課	8,200 236	1,170 238	1,185	632	632		
23200601	各種体育大会開催事業	教育総務部スポーツ課	8,200	2,886	222 2,528	346 2,765	210 2,923	50	現状維持 で実施
		教育総務部	675		•	413			
23200701	体育関係表彰事業	スポーツ課	8,200			2,765	2,765	48	現状維持 で実施
	ツーデーマーチ	教育総務部	1,700	1,700	2,700	1,700	283		現状維持
23200801	実行委員会交付金	スポーツ課	8,200		3,160	4,345	4,345	48	で実施
222222))(教育総務部	3,193		3,047	3,079	2,323	10	現状維持
23200901	学校体育協会事業	スポーツ課	8,200	5,382	5,451	4,740	5,293	48	で実施
02001001	コピール ツ 人 声 光	教育総務部	53,843	53,843		60,044	38,471	F.C.	現状維持
23201001	スポーツ協会事業	スポーツ課	8,200	1,950	1,975	1,975	2,370	56	で実施
23201101	スポーツ推進委員	教育総務部	12,389	12,457	12,460	12,789	11,219	52	現状維持
23201101	協議会事業	スポーツ課	8,200	5,616	5,609	5,530	5,135	02	で実施
23201201	レクリエーション協会	教育総務部	3,878		3,845	4,878	2,096	48	現状維持
20201201	事業	スポーツ課	8,200	3,666	3,634	4,740	4,898	10	で実施
23201301	スポーツ少年団事業	教育総務部	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	46	現状維持
		スポーツ課	8,200	3,198	3,081	5,135	5,135		で実施
23201401	スポーツ推進補助事業	教育総務部	15,602	15,606	15,408	15,754	13,023	48	現状維持 で実施
	ス 	スポーツ課	8,200	1,404	1,422	1,580	1,185		
23201501	青木町公園総合運動場・体育武道 センター指定管理者管理運営費	教育総務部	154,286		155,408	156,839	159,699	56	現状維持 で実施
	, , ₁ , ₂ , ₁ , ₂ , ₁ , ₁ , ₂ , ₁ , ₂ , ₂ , ₃ , ₄	スポーツ課	2,050	1,794	1,817	1,896	2,054		· / / //

単位施策名 ② スポーツ・レクリエーション活動の支援

事業コード	事業名称	担当課	平成28年度 事業費 (決算額)	平成29年度 事業費 (決算額)	平成30年度 事業費 (決算額)	令和元年度 事業費 (決算額)	令和2年度 事業費 (決算額)	令和 2年度 の 総評価	令和 3年度 の実施 方向性
			概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	三十二	N III II
23201601	戸塚スポーツセンター	教育総務部	134,796	134,986	135,669	137,150	148,473	58	現状維持
23201001	指定管理者管理運営費	スポーツ課	2,050	1,794	1,817	1,896	2,054	50	で実施
23201701	施設予約システム事業	教育総務部	13,662	_	_	_	_		
23201701	(平成28年度をもって完了)	スポーツ課	2,050	_	_		_		
23201802	青木町公園総合運動場陸上 競技場第3種公認取得事業 (平成30年度をもって完了)	教育総務部	131,477	256,632	4,854		_		
23201002		スポーツ課	1,230	390	395				
23201901	スポーツ教室開催	教育総務部	1,158	903	924	1,068	1,171	54	現状維持
23201901	事業費	スポーツ課	19,800	546	553	553	711	54	で実施
23202001	オリンピック・パラリンピック	市長室	_	_	_		307	56	現状維持
43404001		政策審議室					23,700	อง	で実施
23202102	Lette a more to the alter	教育総務部	_	_	_	_	896	396 56	現状維持 で実施
43404104		スポーツ課		_	_		1,185	อง	

単位施策名 ③ 文化芸術活動の支援

事業コード	事業名称	担当課	平成28年度 事業費 (決算額) 概算人件費	平成29年度 事業費 (決算額) 概算人件費	平成30年度 事業費 (決算額) 概算人件費	令和元年度 事業費 (決算額) 概算人件費	令和2年度 事業費 (決算額) 概算人件費	令和 2年度 の 総評価	令和 3年度 の実施 方向性
23300202	アートギャラリー 企画関係費	教育総務部 文化推進室	19,947 13,120	14,810 12,480	15,647 12,640	13,181 12,640	7,095 12,640	44	現状維持 で実施
23300212	伊奈半十郎忠治像建立事業 (平成30年度をもって完了)	教育総務部文化推進室	1,588	6,140 858	1,442	— —	— —	_	_
23300301	総合文化センター 指定管理者管理運営費	市民生活部自治振興課	484,014 1,476	476,370 1,170	503,500 1,343	502,612 1,343	622,114 1,817	58	現状維持 で実施
23300601	芸術賞賞賜事業	教育総務部 文化推進室	870 1,804	714 1,716		923 2,844	369 2,291	48	現状維持 で実施
23300702	文化振興交付事業	教育総務部 文化推進室	15,452 15,580	14,828 8,502	13,240 6,636	12,136 10,349	2,133 9,796	50	現状維持 で実施
23300722	美術館建設基本構想策定事業 (平成30年度をもって完了)	教育総務部 文化推進室	_ _	_ _	9,851 2,844	_ _	_ _	_	_
23300801	旧芝園中学校アトリエ利用事業 (平成30年度をもって完了)	教育総務部 文化推進室	250 1,230	300 1,170	324 948			_	_
23300811	特別展覧会事業 (平成30年度をもって完了)	教育総務部 文化推進室	<u> </u>		8,594 2,844				
23300901	文化団体補助事業	教育総務部 文化推進室	1,554 1,066	1,650 1,014	1,650 948	1,984 1,817	1,703 1,422	50	現状維持 で実施
23301101	若手芸術家派遣事業 (令和元年度をもって完了)	教育総務部 文化推進室				327 1,738			
23301204	美術館建設等検討事業	教育総務部 文化推進室	<u> </u>	<u> </u>	9,851 2,844	9,268 3,555	1,374 2,844	52	現状維持 で実施

評価対象年度	令和2年度
--------	-------

事業コード	23100301	事業名称	社会教育	活動運営事業		事業区分	通常事業
サネ コード	23100301	事業有物	江云钗月	伯助連吾尹未		事 未应力	_
担当	教育総務部	生涯学習	課	問い合わせ先	18121	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業	期間		4	年度	\sim		年度	度	
第5次川口	市総合計画	Ⅱ 子ど	もから大人	まで"	'個々》	が輝くまち	5" - 3市	市民が自己実現をめざせる環境づくり - ① 生涯学習活動の支援	
根拠沒	去令等	川口市非	非常勤の特	寺別職	職員	の報酬及	び費用弁償	賞に関する条例	

2 事業概要

2 争耒熌妛									
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営						
	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)							
事業対象	社会教育関係委員 公民館運営審議会・生涯学習プラザ運営審議会・中央ふれ あい館運営審議会	社会教育施設和	刊用者						
	事業の目的(何のために)	事業	業の内容(事業期間を通して何	可をするのか)					
事業の概要			委員会議・公民館運営審議会 あい館運営審議会を開催し、						
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績						
^1-0	社会教育関係委員会議・公民館運営審議会・生涯学習プラ		項目	実績	単位				
令和2年度の 実施内容	ザ運営審議会・中央ふれあい館運営審議会を開催した。	社会教育委員会	会議	1	口				
∠ //EF144		公民館運営審議	義会等	36	口				
事業の成果 【定性的評価】	社会教育の諸事業・施設運営について審議し、委員をとおして	て市民の意見を広	広く反映させることができた。	-					

3 事業活動・成果の状況

0 7	木川到一次	不りがんが										
	名称	会議及び審議会	の実施回	数	指標・目標値の		 社会教育委員会議及び公民館等運営審議会の開催回数					
指	単位	旦	指標の種	別 活動	説明(算定式)	はるのである。これのでは日本版本が加田日外					
標	目標値	平成30年	变	令和元年度		-		Ę	令和3年	度	令和4年度	
1	口保胆		36		36			36		36		36
	実績値·達成状況	37	達成	35	未達成		37	達成				
	名称					目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度		-	令和2年度	Ę	令和3年	度	令和4年度	
2	口际吧											
	実績値·達成状況											

4 年度別事業費(単位:千円)

	及州尹未良(千四.11]/									
	予算費目	一般会計	10款	06項 01目	002細目	01細々目	社会教育活	動運営事業		
	年度	平成30年度	令和元年度		令和:	令和2年度		年度	令和4	年度
	予算額(A)	2,466	2,357			2,344		2,224		2,344
ž	央算額(B)=(C)+(D)	2,098		1,993		2,157				
財源	特定財源(C)	C		0		0		0		
***	一般財源(D)	2,098		1,993		2,157		2,224		
	概算人件費(E)	395		395		395		395		395
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.05 0.00	0.05 0.00		0.05	0.05 0.00		0.00	0.05	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		2,493		2,388		2,552		2,619		2,739

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	改善の余地なし	15		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	活用の余地なし	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	含後の実施方向性
	特になし。	3年度	現状維持で実施
56		4年度	現状維持で実施
/60		5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
--------	-------

事業コード	23100901	事業名称	社会 数型	育団体補助事業		事業区分	通常事業
サネ コード	23100901	事業有物	11公公(1)	自団件冊の事系		事 未应力	_
担当	教育総務部	生涯学習	課	問い合わせ先	18121	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	50	年度	\sim	令和		年度	l
------	----	----	----	--------	----	--	----	---

第5次川口市総合計画 II 子どもから大人まで"個々が輝くまち" − 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり − ① 生涯学習活動の支援 根拠法令等 川口市補助金等交付規則、各種補助金交付要綱

2 事業概要

2 争未恢安					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金·負担金		
事業対象		川口市で教育を		ける人)	
学 未为多	川口市婦人団体連絡協議会	婦人団体活動に	ご関わる市氏		
	事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して何	何をするのか)	
事業の概要	各団体の運営事業費の一部を助成し、団体活動の充実・進 展を図るため。	補助金の交付			
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
令和2年度の	各団体の運営費のうち、会議費・研修費等、事業にかかる経 費の一部を助成した。		項目	実績	単位
実施内容					
事業の成果 【定性的評価】	講演会及び研修費等の主催事業等、各団体の活動内容が充 	実し、それぞれの	の活動目的の進展に寄与した	-0	

3 事業活動・成果の状況

0 7	*未心到`风	* 07 1/V/DL										
	名称				指標・	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	度	令和元年	Ę	令和2年度		令和3年度		令和44	丰度	
1	日保胆											
	実績値·達成状況											
	名称				指標・	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	度	令和元年原	ŧ	4	令和2年月	Ę	令和3	年度	令和44	年度
2	口际吧											
	実績値·達成状況				·		·					

4 年度別事業費(単位:千円)

	汉州于木县(十四:111/										
	予算費目	一般会計	10款	06項 0	1目	005細目	02細々目	社会教育団	体補助事業	È	
	年度	平成30年度	令和	口元年度		令和:	2年度	令和3	3年度	令和4	年度
	予算額(A)	1,145		1	,145		1,145		1,145		1,145
3	央算額(B)=(C)+(D)	1,145		1	,145		1,102				
財源	特定財源(C)	0			0		0		0		/
***	一般財源(D)	1,145		1	,145		1,102		1,145		/
	概算人件費(E)	158			158		158		158		158
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.02 0.00	0.0	02	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	1,303		1	,303		1,260		1,303		1,303

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	どちらともいえない		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	検討した	9		受益者負担の水準	不明	9
性	民間活用	活用の余地なし	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	含後の実施方向性
	特になし。	3年度	現状維持で実施
46		4年度	現状維持で実施
/60		5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
計1	T 741/2 11/2

事業コード	23101001	事業名称	か 早 給 は	 在設運営費		事業区分	通常事業
サネコーI [*]	23101001	事未 有你	五八阳	也以是否复		事 未应力	_
担当	教育総務部	生涯学習	課	問い合わせ先	259-7655	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年月	€ ~		4	丰度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大人ま	で"個々	が輝くまち	5" — 3	市臣	民が自己実現をめざせる環境づくり - ① 生涯学習活動の支援
根拠法令等	社会教育	等法、川口市	立公民的	館設置及	び管理条件	列	

2 事業概要

2 事業概要					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
事業対象	公民館	公民館利用者			
	事業の目的(何のために)	事業	業の内容(事業期間を通して何	何をするのか)	
事業の概要	担供を日的としている		国人の要望に応えることができ 様な講座の実施や、生涯各身		
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
A 1- a 1	新型コロナ感染予防対策をしながら、市民に施設の貸出及び		項目	実績	単位
令和2年度 実施内容					
大旭內在					
事業の成 【定性的評化		上化に繋がった。			

3 事業活動・成果の状況

0 7	中未心到"队	木 リ											
	名称	年間教室件数				指標・目標値の		 過去の実績の積み上げから設定したもの。					
指	単位	件	指標の種	別 結果	説明((算定式) 地名の美種の横み上げから放定したもの。							
標	目標値	平成30年		令和元年度	Ę	V	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
1	口加加		830		830			830		830		830	
	実績値·達成状況	818	未達成	1,195	達成		121	未達成				/	
	名称					旨標・目標値の							
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)							
標	目標値	平成30年	80年度 令和元年度		₹ 7		令和2年度	Ę	令和3年	度	令和4年度		
2	口加加												
	実績値·達成状況												

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	06項	02目	001細目	01細々目	公民館施設	運営費		
	年度	年度 平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4	年度
	予算額(A)	103,516		10	3,680		91,034		111,883		112,420
浔	快算額(B)=(C)+(D)	99,301		9	4,932		69,436				
財源	特定財源(C)	36,698		3	30,735		38,930		0		
***	一般財源(D)	62,603		6	4,197		30,506		111,883		
	概算人件費(E)	260,700		26	60,700		260,700		260,700		260,700
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	33.00 0.00	33.0	00	0.00	33.00	0.00	33.00	0.00	33.00	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	360,001		35	5,632		330,136		372,583		373,120

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	行った・既に行った	11		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
	コロナ禍においても、幅広い年齢層の方々が利用しており、市民の多様な学習ニーズはます	3年度	現状維持で実施
	ます高度化しているため、事業内容の充実が求められている。このことから、感染症対策を講じっつ、魅力ある内容の事業を実施するよう努める。	4年度	現状維持で実施
/60	ラッ、配力のの14年の事業と大肥り asyカック。	5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
--------	-------

事業コード	23101101	車業夕称	事業名称 中央ふれあい館施設運営費 事業区分		車業区分	通常事業	
サネ コード	23101101	事業有物	十大~~4	しのJV REJ旭以建さ	1月	事 未应力	_
担当	教育総務部	生涯学習	課	問い合わせ先	222-2798	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年	¥ ~		年度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ど	から大人ま	で"個々	が輝くまち	5" - 3市	民が自己実現をめざせる環境づくり - ① 生涯学習活動の支援
根拠法令等	川口市3	ケ中央ふれる	い館設	置及び管	理条例	

2 事業概要

2 争未恢安					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
事業対象	中央ふれあい館利用者	同左			
	事業の目的(何のために)	事業	業の内容(事業期間を通して何	可をするのか)	
事業の概要		学習内容にふさ 開設	わしい施設の提供及び市民の	のニーズに応じたま	講座の
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
	高齢者向けに健康増進と維持に関する講座を実施した。		項目	実績	単位
令和2年度の 実施内容					
大心內在					
事業の成果 【定性的評価】	川口駅に近いという利便性があり、また貸出し可能な部屋数もに寄与することができた。	多いことから多数	なの方が利用したことで、市民	の生涯学習活動の	支援

3 事業活動・成果の状況

0 7	中未心到"队	木 リ										
	名称	利用者数				指標・目標値の 説明(算定式)		過去の実績に基づき算定				
指	単位	人	指標の種類	別 結果	説明(週2000大個に各つで発化				
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	4		ŧ	令和	3年度	令和4年度	
1	口保胆	200,000		200,000		200,000			200,000		200,000	
	実績値·達成状況	271,566	達成	170,169 未達成		89,527 未達成						
	名称					指標・目標値の						
指	単位		指標の種類	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	2	令和2年度	Ę	令和:	3年度	令和4年	度
2	口加加											
	実績値·達成状況											/

4 年度別事業費(単位:千円)

	及州于不良 (十四:11)									
	予算費目	一般会計	10款 06	6項 03目	001細目	01細々目	中央ふれあ	い館施設運	営費	
	年度	平成30年度	令和元年度		令和2	2年度	令和3	年度	令和4	年度
	予算額(A)	10,498	9,529			8,934		10,974		10,974
H	央算額(B)=(C)+(D)	8,853	8,		6,708					
財源	特定財源(C)	8,853		8,659		6,601		0		
***	一般財源(D)	0		0		107		10,974		
	概算人件費(E)	31,410		31,385		31,385		31,385		31,385
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	3.25 1.55	3.20 1.65		3.20	3.20 1.65		1.65	3.20	1.65
総事業費 [(A)又は(B)] +(E)		40,263		40,044		38,093	·	42,359	•	42,359

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	どちらともいえない		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	検討した	11		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業の実施が難しい状況ではあるが、参加者の安	3年度	現状維持で実施	
	全面を考慮し講座開催方法の検討・改善に努める。今後も施設の良好な維持管理に努め、地域の多様化するニーズを速やかに把握し、事業内容に反映できるよう検討することが肝要であ	4年度	現状維持で実施	
	る。指標の実績値減少はコロナ関係で事業等を中止した為。	5年度	現状維持で実施	

評価対象年度	令和2年度

事業コード	23101201	車業夕称	事業名称 生涯学習プラザ施設運営費 事業 事業 事業 及		事業区分	通常事業	
サネ コード	23101201	事業有物	工任于日	ヨノノリル以)生产	1 貝	事 未应力	_
担当	教育総務部	生涯学習	課	問い合わせ先	253-1444	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	45 年月	€ ~	令和	年度		
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大人ま	で"個々	が輝くまち	。" - 3市国	民が自己実現をめざせる環境づくり	- ① 生涯学習活動の支援

川口市立生涯学習プラザ設置及び管理条例

根拠法令等

2 事未佩女							
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営				
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)			
古类与各	生涯学習プラザ利用者	同左					
事業対象							
	事業の目的(何のために)	事美	業の内容(事業期間を通して何	可をするのか)			
		現代的・社会的課題への対応として、環境教育・消費者教育及び高					
事業の概要		者教育等の事業 実を図る。	美の実施の他に、子育て支援 ²	や趣味・教養の事業	葉の充		
	因のこともに、個性の相差に前子することを目的とする。	大で囚る。					
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績				
A100 F F 0	子育てホッとサロン		項目	実績	単位		
令和2年度の 実施内容		子育てホッとサロ	コン	5	口		
X,161 1G							
事業の成果	子育て支援講座の開催にあたり、新型コロナウイルス感染予防	方対策のガイドライ	インを作成し実施した。 市民へ	学習の機会を提供	も、生		
【定性的評価】	涯学習活動の支援に寄与することができた。						

3 事業活動・成果の状況

0 7	木口到一次	>K 42 Y () (
	名称	利用者数			指標・目標値の		過去の実績に基づき算定					
指	単位	人	指標の種類	制 結果	説明(算定式)	型ムシン大順に坐って弁化					
標	目標値	平成30年	支	令和元年度	Ę	令		ZH.	令和3年度		令和4年月	Ī
1	口保胆		25,000		25,000			25,000		25,000		25,000
	実績値·達成状況	30,609 達成		54,454	達成		28,732 達成					
	名称				目標値の							
指	単位		指標の種類	引	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	2	令和2年度	Ę	令和3年	度	令和4年月	Ę
2	口1示吧											
	実績値·達成状況											

4 年度別事業費(単位:千円)

	一大区别于不良(十位:11)									
	予算費目	一般会計	10款 (04目	001細目	01細々目	生涯学習プ	ラザ施設運	営費	
年度		平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和3	年度	令和4年	∓度
	予算額(A)	2,699		3,401		3,306		3,379		3,379
ž	央算額(B)=(C)+(D)	2,483		3,059		1,578				
財源	特定財源(C)	0		0		0		0		
***	一般財源(D)	2,483		3,059		1,578		3,379		
	概算人件費(E)	31,100		19,500		19,500		19,500		19,500
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	3.00 2.00	2.00	1.00	2.00	1.00	2.00	1.00	2.00	1.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	33,583		22,559		21,078		22,879		22,879

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	15		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	活用の余地なし	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
	今和2年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、計画していた主催事業の大部分が中止せ	3年度	現状維持で実施	
56	ざるを得なかった。今後については、事業を行う中で感染症予防対策をしっかり行い、多様化 するニーズの把握に努め、施設の特徴に応じた事業を実施する。また、施設の利用率が低下	4年度	現状維持で実施	
/60	しないよう施設の維持管理に努める。	5年度	現状維持で実施	

評価対象年度 令和2年度

事業コード	23101501	事業名称	図書館は	左 型海		事業区分	通常事業
サネコーI [*]	23101301	事業有物	囚官邸》	図書館施設運営費			_
担当	教育総務部	中央図書	館	館 問い合わせ先 258-1110(#69-2986)		新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	18	年度	~		年度			
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ど	らから大	人まて	"個々	が輝くまち	5" - 3市国	民が自己実現をめざせる環境づくり - ① 生涯学習活動の支援		
根拠法令等	根拠法令等 川口市立図書館設置及び管理条例、川口市立図書館設置及び管理条例施行規則								

2 事業概要

2 争耒熌安									
事務分類	自治事務のうち義務的なもの	実施形態	一部委託						
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受し	ける人)					
事業対象	全市民(施設利用者)	同左							
	事業の目的(何のために)	事業	きの内容(事業期間を通して何	[をするのか)					
事業の概要	市民の知的自由を支え、知的欲求に応えるためのサービスを提供することで、生涯学習を支援することを目的とする。	生涯学習の重要 学習の充実を支		サービスを提供し	、生涯				
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績							
A 1-0 + + 0	・新型コロナ感染予防措置による休館、定例おはなし会の中		項目	実績	単位				
令和2年度の 実施内容	止。 ・コロナ禍においても、十分な感染予防策の実施(開館時間	開館日数		294	日				
Z/EF 1-1		おはなし会		8	回				
	続。クリスマスおはなし会も実施した。	移動図書館巡回	可数	206	口				
事業の成果 【定性的評価】	文果 安全に配慮したサービス提供を行った活動結果として、入館者995,488人、移動図書館利用者3,466人の利用があった。								

3 事業活動・成果の状況

0 7	5 争未治到"风木仍认况											
	名称	入館者数				3 標値の	指標:中央・前川・新郷・横曽根・戸塚・鳩ヶ谷図書館及び芝園分室の 入館者数					
指	単位	人	指標の種類	結果	説明(:開館日数である画	 近年度	の実績を参考に決	定
標	目標値	平成30年度 令和元年度				4	令和2年度	£	令和3年月	ŧ	令和4年度	麦
1	口标吧	1,	,800,000	1,8	300,000		1,	800,000				
	実績値·達成状況	1,774,491 未達成 1,608,239		未達成		995,488						
	名称	おはなし会参加人数			指標・	指標:目標値の たの会の参加者数				マスおはなし会、	わらべう	
指	単位	人	指標の種類	計 結果	説明(算定式)			&)実績を参考に決;	定		
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	度		令和2年度	Ŧ	令和3年月	Į	令和4年度	Ę
2	ᄓᆥ		6,800		6,800			6,800				
	実績値·達成状況	6,785	未達成	5,449	未達成		155	未達成				

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款 0	6項 06目	002細目	01細々目	図書館施設選	[営費		
	年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
予算額(A)		436,503		494,210		513,948		528,204		513,948
決算額(B)=(C)+(D)		431,851		488,417		509,684				
財源	特定財源(C)	33,682		34,982		32,271		7,671		
<i>™</i>	一般財源(D)	398,169		453,435		477,413		520,533		
	概算人件費(E)	276,500		276,500		276,500		276,500		276,500
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	35.00 0.00	35.00	0.00	35.00	0.00	35.00	0.00	35.00	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	708,351		764,917		786,184	-	804,704		790,448

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	15		受益者負担の水準	適正	15
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	十分行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
	徹底した感染予防を行いつつ、引き続き、何度も利用したくなる企画展示の実施や利用啓発	3年度	現状維持で実施	
58	を行い、市民等の生涯学習の充実を支援する。	4年度	現状維持で実施	
/60		5年度	現状維持で実施	

評価対象年度	令和2年度

事業コード	23101701	事業名称	科学展示施設運営費		事業区分	通常事業
尹未二 1	23101701	事 未有 你	付于成小旭队是否真		事 未匹力	_
担当	教育総務部	科学館	問い合わせ先	262-8431	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	15	年度	~		年度	
第5次川口市総合	·計画 Ⅱ 子ど	もから大	人まて	"個々	が輝くまち	5" - 3市	民が自己実現をめざせる環境づくり - ① 生涯学習活動の支援
根拠法令等	川口市:	立科学館	設置	及び管	理条例		

2 事業概要

_	- 尹木帆女					
Γ	事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託		
Γ		事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受し	ける人)	
	事業対象	科学展示施設利用者、科学出張教室参加者、チャレンジサイエンス参加者	同左			
		事業の目的(何のために)	事業	美の内容(事業期間を通して何	[をするのか)	
	事業の概要	参加体験型の展示物を有効に活用するとともに、各種事業を 開催することにより、利用者の科学に対する興味関心を高め る。		学体験教室、科学出張教室な 対案内・各種事業補助のインス		髭
		具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
ı	^ T- 0 0	科学の原理について学びながら体験することができる「サイエ		項目	実績	単位
	令和2年度の 実施内容	ンスショー」、「わくわくワーク」、テーマのあるものづくり・実験・ 観察を行う「どきどきサイエンス」(インストラクターによる委託	サイエンスショー	-参加者数	757	人
	∠ //EF141	事業)、及び各種講座の開設、博学連携としての出張教室等	わくわくワーク参	加者数	3,817	人
			どきどきサイエン		1,029	人
	事業の成果 【定性的評価】	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら実施回数、 が楽しみながら学べ、学校における学力向上の一環としても効			学の原理原則を参	加者

3 事業活動・成果の状況

~ ~	不 一	21442 12430										
	名称	科学展示施設入	場者数				科学展示					
指	単位	人	指標の種	別 結果	説明(説明(算定式)		平成29年度の実績を参考に設定				
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	4	令和2年度		令和3年度		令和4年度	Ē
1	口保胆		78,308		79,639	79,639		80,993		82,370		83,770
	実績値·達成状況	79,475	89,305	達成		27,825	未達成					
	名称	館外事業参加者数			指標·目標値の							
指	単位	単位 人 指標の種		別結果	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	4	令和2年度	Ę	令和3年月	ŧ	令和4年度	Ē
2	口1示吧		7,823		7,956			8,091	8,228		28 8	
	実績値·達成状況	9,791	達成	9,421	達成		3,332	未達成				

4 年度別事業費(単位:千円)

	汉州于木县(十四:11)	<u>'</u>								
	予算費目	一般会計	10款 (06項 09目	002細目	01細々目	科学展示施	設運営費		
	年度	平成30年度	令和元年度		令和:	令和2年度		年度	令和4	年度
	予算額(A)	41,643		41,631		42,396		42,635		42,635
ž	央算額(B)=(C)+(D)	41,443		41,575		42,049				
財源	特定財源(C)	7,296	7,106			3,368		6,826		
***	一般財源(D)	34,147		34,469		38,681		35,809		
	概算人件費(E)	20,856		18,565		18,170		18,170		18,170
従事職員人数(人) 常勤 再任用		2.64 0.00	2.35	5 0.00	2.30	0.00	2.30 0.00		2.30	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		62,299		60,140		60,219		60,805		60,805

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待以下	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	11
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	11		受益者負担の水準	適正	12
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	足りなかった	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
	コロナ禍における安心・安全を第1とした事業運営体制を整えながら、来館者が豊かな学びを	3年度	現状維持で実施
	得られるように事業の充実を図ることが必要である。開館から20年を迎えていくにあたり、経年 劣化がみられる展示装置の改修事業を今後も計画的に進められるように要望すると共に、博学	4年度	現状維持で実施
/60	連携を始め専門性の高い事業運営に努める。	5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
計뀉刈多平及	1 141/2 14/2

事業コード	23101801	事業名称	天文台施設運営費		事業区分	通常事業
サネ コード	23101001	事未 有你	八人口爬以座百頁		事 未应力	_
担当	教育総務部	科学館	問い合わせ先	262-8431	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	15 ⁴	∓度 ~		4	年度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大人	まで"個々	が輝くませ	5" — 3	市国	民が自己実現をめざせる環境づくり - ① 生涯学習活動の支援
根拠法令等	川口市立	2科学館部	置及び管	理条例			

2 事業概要

4 争未慨安					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
事業対象	科学館利用者、出張事業参加者、ホームページ閲覧者、関係機関	同左			
	事業の目的(何のために)	事美	業の内容(事業期間を通して何	[をするのか)	
事業の概要			文台ガイドツアー、太陽観測 夜間出張観望会を行うもの。	実習、特別観測会	、太陽
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
A T- 0 0	ドーム内は場所が制限され密の状態を避けることが難しいた		項目	実績	単位
令和2年度の 実施内容	め、観測会に替わる事業として観測画像を科学館ホームペー ジへと配信する、夜間天体ライブ配信事業を新規に実施し	夜間出張観望会	<u> </u>	420	人
Z, 15, 15	た。また感染症対策を行い学校等へ出張して行う夜間出張観	太陽観測出張物	受業	682	人
	望会、太陽観測出張授業を実施した。	夜間天体ライブ		14,694	アクセス数
事業の成果 【定性的評価】	新規に実施した夜間天体ライブ配信事業は好評で、科学館ホ 防止の観点からも利用者の場所や時間の制限が少なく、現在			女も多く、また感染!	症拡大

3 事業活動・成果の状況

0 7	不 加	>(0) () () (
	名称	天文台公開参加	者数		指標・目	目標値の	天文台利用者及び観測授業参加者数 定員及び平成26年度の実績(平成30年度以降は平成29年度の実績)					の宝繕)	
指	単位	人	指標の種	別 結果	説明(を参考に設定					
標	目標値	平成30年原		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	Ę		
(1)	口际吧		1,268		1,290	1,290		1,312		1,334		1,357	
	実績値·達成状況	1,989	達成	2,154	達成			未達成					
	名称	太陽観測出張授	業参加者	ル者数		目標値の			業に参加した人数		降は平成29年度の	の字簿)	
指	単位	単位 人 指標の種		別 結果	説明(算定式)	を参考に		中及の天順(千成)	00平及以	年は十成29十段	ノ夫順)	
標	目標値	平成30年原		令和元年度		v	令和2年度	Ę	令和3年度	ŧ	令和4年度	Ę	
2	口际吧		1,276		1,298			1,320	1,342			1,365	
	実績値·達成状況	1,608	達成	730	未達成		682	未達成					

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	06項	09目	002細目	02細々目	天文台施設:	運営費		
	年度	平成30年度	令和	和元年周	复	令和	2年度	令和3	年度	令和44	年度
	予算額(A)	751	852				680	674			674
浔	央算額(B)=(C)+(D)	732			808		474				
財源	特定財源(C)	0	0		0	0			0		
ж Ж	一般財源(D)	732			808		474		674		
	概算人件費(E)	11,613			12,561		12,561		12,561		12,561
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	1.47 0.00	1.	59	0.00	1.59	0.00	1.59	0.00	1.59	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	12,345			13,369		13,035		13,235		13,235

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	11
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	15	平	受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
	現在外出が難しい小中学校から出張事業の要請が一定数あり、感染症対策に十分に配慮することに対しています。	3年度	現状維持で実施	
	ることで実施することができた。天文台ドームは密の状態の解消が物理的に難しい施設である ため、従来通りの利用方法は難しいが、新規に企画し代替として実施した夜間天体ライブ配信	4年度	現状維持で実施	
/60	事業のように、別の利用の形を調査研究し、事業を企画していく。	5年度	現状維持で実施	

評価対象年度	令和2年度
--------	-------

事業コード	23101901	事業名称	プラネタリウム施設運営費	导	事業区分	通常事業
→木一 1	23101301	争未有你	ファインテンス地区建設集	Į.	事未 匹刀	_
担当	教育総務部	科学館	問い合わせ先	262-8431	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	15	年度	~		年度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ど	もから大	人まて	"個々	が輝くまち	5" - 3市	民が自己実現をめざせる環境づくり - ① 生涯学習活動の支援
根拠法令等	川口市区	立科学館	設置	及び管	理条例		

2 事業概要

 2 争未似安							
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託				
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受)	ける人)			
事業対象	プラネタリウム施設利用者	同左					
事業の目的(何のために) 事業の内			美の内容(事業期間を通して何	[をするのか)			
事業の概要		一般投影、キッズアワー、学習投影、宇宙の教室、星空リラクゼーション、星空と朗読、天文講演会等を開催。また、番組制作や機器の保守等の特殊な作業の委託を行うもの。					
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績				
^	プラネタリウムドーム内で十分な感染症対策の取れる事業の		項目	実績	単位		
令和2年度の 実施内容	みを実施した。 小学生から大人まで対象の一般投影、希望する市内小中学校の理科の授業として学習投影、保育所向け	一般投影観覧者	首数	9,332	人		
∠ //EF14	の幼児投影などを実施した。新規事業として希望により小学	学習投影観覧者	首数	2,670	人		
	校へ訪問し天文授業を行った。						
事業の成果 【定性的評価】	いつでも星空を楽しむことが出来るプラネタリウムの特徴を活かの機会提供に努めた。消毒、換気と言った感染症対策を十分			でも、プラネタリウ	ム観覧		

3 事業活動・成果の状況

_	U 7	サネル <u>切 </u>											
ſ		名称	プラネタリウム観り	笔者数		指標・目	目標値の	プラネタリウム観覧者数 平成26年度の実績(平成30年度以降は平成29年度の実績)を参考に					
	指	単位	人	指標の種別	a 結果	説明(算定式)	設定	一反の大川	順(干成30干皮,	外件は十八	25千反り天順だる	·~-) (C
ı	標	目標値	平成30年	变	令和元年度		V	令和2年周	ŧ	令和3年	度	令和4年度	
ı	1	口1示吧		36,587		37,209			37,842		38,485		39,139
		実績値·達成状況	36,262	未達成	35,846	未達成		12,345	未達成				/
		名称				指標・目標値の							
	指	単位		指標の種別	I	説明(算定式)						
	標	目標値	平成30年	变	令和元年度		4	令和2年月	Ę	令和3年	度	令和4年度	
	2	日保旭											
		実績値·達成状況									_ _		

4 年度別事業費(単位:千円)

	及川尹木貝 (千匹.111)										
	予算費目	一般会計	10款	06項	09目	002細目	03細々目	プラネタリウ	ム施設運営	費	
年度		平成30年度	令和	和元年	芰	令和2	2年度	令和3	年度	令和4	1年度
予算額(A)		16,822			17,309		13,540		16,629		16,629
H	央算額(B)=(C)+(D)	16,821			17,287		13,412				
財源	特定財源(C)	6,767			6,568		2,777		6,471		
<i>™</i>	一般財源(D)	10,054			10,719		10,635		10,158		
	概算人件費(E)	13,035			13,272		13,272		13,272		13,272
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	1.65 0.00	1.	68	0.00	1.68	0.00	1.68	0.00	1.68	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		29,856			30,559		26,684		29,901		29,901

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	11
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	15	平	受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
1	プラネタリウムドームの密閉性により実施事業を選定して行う必要があったが、日本プラネタリウ	3年度	現状維持で実施	
	ム連絡協議会のガイドラインを参照し、しっかりとした感染症対策を行い実施した。事業の実施 方法は専門職員のネットワークを活用し、他館や学会等の団体の情報を積極的に収集し、さら	4年度	現状維持で実施	
/60	なる対策に反映させる。	5年度	現状維持で実施	

評価対象年度	令和2年度
計뀉刈多平及	1 141/2 14/2

事業コード	23102001	事業名称	特別企画事業費		事業区分	通常事業
尹未二 1	23102001	事 未有你	竹加正四ず未貝		事未 匹刀	_
担当	教育総務部	科学館	問い合わせ先	262-8431	新規·継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	15	年度	~		年度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ど	もから大	人まて	ご"個々	が輝くまち	5" - 3市	民が自己実現をめざせる環境づくり - ① 生涯学習活動の支援
根拠法令等	川口市3	立科学館	設置	及び管	理条例		

2 事業概要

2 争未恢安								
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託					
	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)						
事業対象	科学展示施設利用者、市内中・高校生	同左						
争未刈豕								
	事業の目的(何のために)	事第	美の内容(事業期間を通して何	[をするのか)				
			Z案による手作りの特別展のほ					
事業の概要	展示とは別の視点から科学に親しむ機会を提供する。また、中学生から高校生を対象とした専門性の高い講演会を開催	が運や展示物 し、特別展など	めの借用、テーマに精通した業 を開催	(有への安託寺を)	古用			
	し、参加した生徒が課題意識を持ち、生涯にわたり学ぶ力を	O(17)77/2014 C	三 [/1] [庄]					
	身に付ける場を提供する。							
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績					
今知の左座の	国立科学博物館等関係機関と連携して開催した期間展示		項目	実績	単位			
令和2年度の 実施内容	「骨」、都市交通対策室及び関係企業との連携協力により開催した期間展示「自動運転のしくみ」、ものづくりを中心に科	期間展示入場都	首数	12,200	人			
200170	学にふれる機会となるサイエンスまつりを通じ、幅広い世代の	サイエンスまつり)入場者数	4,042	人			
	学びが深まる事業を開催した。							
事業の成果	コロナ禍における展示方法として、実物展示、SNSや動画の沿			、物から来館者に 豊	豊かな			
【定性的評価】	学びを提供できた。また、常設展示物では学ぶことのできない	最新技術につい	ても紹介することができた。					

3 事業活動・成果の状況

	名称	特別展等入場者	数		指標・目	目標値の	特別展等を見学した人数						
指	単位	人	指標の種類	別 結果	説明(算定式)	平成29年度の実績を参考に設定						
標	目標値	平成30年度		令和元年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年	度	
1			29,905		30,413			30,930		31,456		31,991	
	実績値·達成状況	28,322	未達成	31,960	達成		16,242	未達成					
	名称					目標値の							
指	単位		指標の種類	別	説明(説明(算定式)							
標	目標値	平成30年原	度	令和元年度	Ŧ	4	令和2年度		令和3年月	Ŧ	令和4年	变	
2	口际吧												
	実績値·達成状況	状况					·						

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	06項	09目	002細目	04細々目	特別企画事業	業費		
	年度	平成30年度	令和	和元年度	复	令和	令和2年度		丰度	令和4年	F度
	予算額(A)	11,386			6,983		857		7,026		7,026
浔	快算額(B)=(C)+(D)	9,285	6,983		680						
財源	特定財源(C)	0	0				500	500			
**	一般財源(D)	9,285	6,983				180	6,526			
概算人件費(E)		7,426	7,110		6,794		6,794			6,794	
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.94 0.00	0.9	90	0.00	0.86	0.00	0.86	0.00	0.86	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	16,711			14,093		7,474		13,820		13,820

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	11
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	15		受益者負担の水準	適正	12
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	足りなかった	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性		
	利用者の関心が高いテーマの選定と、予算内で充実した特別展等を開催するためには、他館	3年度	現状維持で実施		
	の情報収集や職員の研修などを十分に行い、様々な機関と連携し事業を進めていく必要があ る。また、新しい生活様式に沿った安心・安全な特別展開催の観点からも、展示方法や運営方	4年度	現状維持で実施		
	法について柔軟に対応していく必要がある。	5年度	現状維持で実施		

評価対象年度	令和2年度
--------	-------

事業コード	23102101	事業名称		報メディアセンタ	事業区分	通常事業	
→木→ 1	23102101	尹未有你	営費			事未 匹刀	_
担当	教育総務部	中央図書館		問い合わせ先	258-1110(#69-2986)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

第5次川口市総合計画 Ⅱ 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ① 生涯学習活動の支援 根拠法令等 川口市立映像・情報メディアセンター設置及び管理条例 他

2 事業概要

	2 尹末帆女								
ſ	事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理					
Γ		事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)						
	事業対象	映像・情報メディアセンターを管理運営する指定管理者	全市民(施設利	用者)					
Γ		事業の目的(何のために)	事美	業の内容(事業期間を通して何	[をするのか)				
	事業の概要	多様な住民ニーズに広く対応するため、指定管理者による柔軟かつ総合的な施設運営及びメディアコンテンツを通じた事業等を行い、住民サービスの向上を図ることを目的とする。				者が			
Γ		具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績						
	△100 /5/50	・新型コロナ感染予防措置による休館、自主イベントの中止		項目	実績	単位			
	令和2年度の 実施内容	・十分な感染予防策の実施によりサービス業務を継続(開館時間及び貸館業務の縮小、手指消毒の徹底等)	ワークショップ・	イベント開催回数	175	口			
	夫他內谷	・リモートワーク、読書・学習用「ワーキングスペース」をオープ	企画展示開催回	回数	469	回			
		$\boldsymbol{\mathcal{V}}$							
	事業の成果 【定性的評価】	活動結果としてワークショップ・イベントに954人、企画展示に6 ンし、テレワークの支援と住民等のニーズに即したサービスを9		あった。 また、 「ワーキングスペ	ース」を10月よりオ	トープ			

3 事業活動・成果の状況

	名称	来館者数						指標:メディアセンターに来館した人数				
指	単位	人	指標の種類	別 結果	説明(算定式)	目標値:過去の実績を参考に決定					
標	目標値	平成30年		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
1					120,000		1:	20,000				
	実績値·達成状況			116,016	未達成		29,957 <i>=</i>			/		
	名称	貸出施設利用件数				指標・目標値の の利用件数						
指	単位		指標の種類	別	説明(算定式)	目標値:過去の実績		議を参考に決定			
標	目標値	平成30年		令和元年度	ŧ	V	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
2	口标吧				3,300	3,300		3,300				
	実績値·達成状況			2,933	未達成		1,543 =	未達成		/		

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計 10款 06項				001細目	01細々目	映像・情報メラ	ディアセンター	-指定管理者管	逆理運営費
	年度	平成30年度	令和	和元年度	ĵ∄.	令和:	令和2年度		年度	令和4年度	
	予算額(A) —			4	18,849		49,297		49,297	49,297	
涉	R算額(B)=(C)+(D)	_	48,848		49,296						
財源	特定財源(C)	_			0		0		0		
**	一般財源(D)	_	48,848				49,296	49,297			
概算人件費(E)		_		2,607		2,607		2,765			2,765
従	事職員人数(人) 常勤 再任用		0.3	33	0.00	0.33	0.00	0.35	0.00	0.35	0.00
	業費 [(A)又は(B)] +(E)			51,455		51,903			52,062		52,062

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	どちらともいえない	13		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	行った・既に行った	15		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
	課題は施設稼働率の向上及び、収益の増加を図ること。	3年度	現状維持で実施
	改善策として、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしっかりととった上で施設の知名度の 向上を図り、魅力ある事業を実施する。	4年度	現状維持で実施
/60	門上と四八個月の3年末と大地する。	5年度	現状維持で実施

評価対象年度 令和2年度

I	事業コード	23200132	事業名称	ナルル	?'ック・パラリンピック普及啓発事業 事業区分		車業区公	主要な事業
ı	# 未→_	23200132	学 未有你	スッ ン に :)) ·/ ·/ ·/) / L // ;	/ 自及位先事未	事未 区力	政策宣言29
ı	担当	教育総務部	スポーツ	スポーツ課		259-7657(18211)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	30	年度	\sim	令和	2	年度
------	----	----	----	--------	----	---	----

第5次川口市総合計画 Ⅱ 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援根拠法令等

2 事業概要

2 争未恢安					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	全部委託		
	事業の対象(市民等、団体、もの)	-	受益者(最終的に受益を	を受ける人)	
事業対象	旧国立競技場の炬火台	市民			
	事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通し	て何をするのか)	
事業の概要	旧国立競技場の炬火台が、令和元年10月から令和2年3月まで本市への貸与が決定されたため、川口駅東口公共広場(キュポ・ラ広場)へ展示するための台座設置工事を行い、炬火台を設置し、多くの市民に披露するもの。	炬火台設置記念	念式典		
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
A 1-0 + + 0	炬火台台座等撤去工事		項目	実績	単位
令和2年度の 実施内容					
<u> </u>					
事業の成果 【定性的評価】	安全に撤去できた。				

3 事業活動・成果の状況

0 7	₱未冶到"队:	木 リカバル									
	名称				指標・同	目標値の					
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)					
標	目標値	平成30年度 令和元年度		Ę	令和2年度		令和3年	度	令和4年度		
1	口1示吧										
	実績値·達成状況										
	名称				目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)					
標	目標値	平成30年原	变	令和元年度	Ę	4	令和2年度		令和3年	度	令和4年度
2	口加加										
	実績値·達成状況										

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	08項	01目	002細目	06細々目	オリンピック	・パラリンピン	ック普及啓	発事業
	年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和3	年度	令和	14年度	
	予算額(A)	1,869	21,940		2,970			-	-	_	
涉	R算額(B)=(C)+(D)	1,868	19,954		1,912						
財源	特定財源(C)	0	0			0	_	-			
**	一般財源(D)	1,868		1	9,954		1,912	_	_		
	概算人件費(E)	1,027	2,291		237		_	-	-	_	
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.13 0.00	0.2	29	0.00	0.03	0.00	_	_	_	
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	2,895		2	22,245		2,149			-	_

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	検討した	13		受益者負担の水準	適正	15
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	十分行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
	令和2年度をもって事業を完了した。	3年度	完了	
56		4年度	_	
/60		5年度	-	

評価対象年度 令和2年度

事業コード	23200142	事業名称	オリンピ	ック・パラリンピック	事業区分	主要な事業	
サネコーI [*]	23200142	学 未有你	交付事業			事未 区刀	政策宣言29
担当	教育総務部	スポーツ	スポーツ課		258-1110 (18222)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	29 年	∓度 ~		年月						
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大人ま	で"個々が	輝くまち"	- 3 市民	が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援					
根拠法令等 川口市オリンピック・パラリンピック強化指定選手激励金交付要綱											

2 事業概要

2 争未恢安					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
事業対象	JOC強化指定選手又は、JOC加盟団体強化指定選手 JPC強化指定選手又は、JPC加盟団体強化指定選手 埼玉県「トップアスリート強化支援事業」強化指定選手 埼玉県「埼玉パラドリームアスリート」強化指定選手	同左のうち、市F 住しかつ在学し	内在住者、市内在勤者、市内 ていた者。	在学者、過去に市	内に居
	事業の目的(何のために)	事業	業の内容(事業期間を通して何	可をするのか)	
事業の概要	オリンピック・パラリンピック強化指定選手に激励金を交付する ことにより大会出場に向けた競技力の向上を図るとともに、本 市におけるスポーツ振興及びオリンピック・パラリンピックに向 けた機運醸成を図ることを目的とする。		を奨励するため、各対象者に		
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
A 7	オリンピック・パラリンピックに出場・活躍が期待される強化指		項目	実績	単位
令和2年度の 実施内容	定選手に対し、競技活動を奨励するため、各対象者に年度1 0万円を限度として激励金を交付した。				
大ルドリセ	の方向を収及として協励並を文刊した。				
事業の成果 【定性的評価】	優秀な選手を称え、競技活動を支援するとともに、本市におけ い影響を与えた。	るスポーツ振興	及びオリンピック・パラリンピック	クに向けた機運醸成	成に良

3 事業活動・成果の状況

0 7	+未治到・以木の仏儿											
	名称				指標・	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(説明(算定式)						
標	目標値	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
1	日保胆											
	実績値·達成状況											
	名称					指標·目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	平成30年度 令和元年度		ŧ	₹ 4		Ę	令和3	年度	令和44	年度
2	口际吧											
	実績値·達成状況				·		·					

4 年度別事業費(単位:千円)

1 1 大汉州于宋安(十四:11 7										
	予算費目	一般会計	10款 08	3項 01目	003細目	07細々目	オリンピック・パ	ラリンピック強イ	と指定選手激励	金交付事業
年度		平成30年度	令和元年度		令和:	令和2年度		年度	令和4	年度
	予算額(A)	2,000		2,000		2,500		2,000		2,000
H	快算額(B)=(C)+(D)	1,712		1,500		1,100				
財源	特定財源(C)	0		0		0		0		
<i>₩</i>	一般財源(D)	1,712		1,500		1,100		2,000		
	概算人件費(E)	553		632		632		632		632
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.07 0.00	0.08	0.00	0.08	0.00	0.08	0.00	0.08	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	2,265	•	2,132		1,732		2,632	•	2,632

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	検討した	9		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
1	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会後の事業継続について検討を必要とする。	3年度	現状維持で実施	
50		4年度	現状維持で実施	
/60		5年度	現状維持で実施	

評価対象年度 分和2年月	度	令和2年度	評価対象年度
---------------	---	-------	--------

事業コード	23200152	事業名称 体育施設維持補修費				事業区分	主要な事業	
→ 未コー ¹	23200132	尹未有你		在101冊16月		争未应力	政策宣言6	
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	259-7657(18212)	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

第5次川口市総合計画 II 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援 根拠法令等

2 事業概要

∠ 争未恢安							
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	全部委託				
	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)					
事業対象	体育施設	施設利用者及び地域住民					
	事業の目的(何のために)	事美	業の内容(事業期間を通し	して何をするのか)			
	施設管理運営に必要な施設の維持補修を行う。	安全・安心に施設利用ができるよう、維持補修を図る。					
事業の概要							
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績				
今知の左曲の	老朽化した体育施設を維持するための修繕及び補修工事		項目	実績	単位		
令和2年度の 実施内容							
X,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							
事業の成果 【定性的評価】	老朽化した体育施設を維持するための修繕及び補修工事を行	テうことにより、利.	用者が安全・安心に施設	利用することができた。			

3 事業活動・成果の状況

0 7	₹右期"队	木 リカバル										
	名称				指標・	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(説明(算定式)						
標	目標値	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
1	ᄓᆥᇛ											
	実績値·達成状況											
	名称			指標·目標値の								
指	単位		指標の種			算定式)						
標	目標値	平成30年	平成30年度 令和元年度		Ę	2	令和2年度	Ę	令和3年	F度	令和4年	度
2	口1示胆											
	実績値·達成状況				·		·					

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	08項	02目	001細目	02細々目	体育施設維	持補修費		
年度		平成30年度	令和元年度		令和:	令和2年度		年度	令和4年	丰度	
予算額(A)		76,171			83,562	72,051		66,240		66,24	
浔	快算額(B)=(C)+(D)	72,171			78,854		71,742				
財源	特定財源(C)	0			0		0		0		
ж Ж	一般財源(D)	72,171	78,854		71,742			66,240			
	概算人件費(E)	1,580			2,212		8,295		8,295		8,295
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.20 0.00	0.	28	0.00	1.05	0.00	1.05	0.00	1.05	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	73,751			81,066		80,037		74,535		74,535

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	15		受益者負担の水準	適正	15
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	十分行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
	経年劣化が進んでいる中、施設を維持するための修繕及び補修工事を行う必要があるが、限	3年度	現状維持で実施	
	られた財源で全てを実施することは困難である。利用者の安全・安心を確保するためには、施 設の維持補修を行っていく必要がある。	4年度	現状維持で実施	
/60		5年度	現状維持で実施	

評価対象年度 分和2年月	度	令和2年度	評価対象年度
---------------	---	-------	--------

	車業コード	23200162	車業夕称	事業名称 体育施設整備費				主要な事業
	事未 □─I [*]	23200102	学 未有你		X定開貝		事業区分	政策宣言6・その他
ſ	担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	259-7657(18212)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年度	\sim			年度	ĺ
------	--	----	--------	--	--	----	---

第5次川口市総合計画 Ⅱ 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援根拠法令等

2 事業概要

2 争未恢安							
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	全部委託				
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)			
事業対象	体育施設	施設利用者及び地域住民					
	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)					
	施設管理運営に必要な施設整備を行う。	安全・安心に施	設利用ができるよう、より一層	の施設整備を図る	١٠,		
事業の概要							
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績				
今和6年 の	老朽化した体育施設の改修及び補修工事		項目	実績	単位		
令和2年度の 実施内容							
74,5.11							
事業の成果 【定性的評価】	老朽化した体育施設の施設整備を行うことにより、利用者が安	全・安心に施設	利用することができた。				

3 事業活動・成果の状況

0 7	₹右期"队	木 リカバル										
	名称				指標・	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	平成30年度 令和元年		Ę	2	令和2年度 令和3年度 令和		令和4年	度		
1	ᄓᆥᇛ											
	実績値·達成状況											
	名称					指標・目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(月(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	2	令和2年度	Ę	令和3年	F度	令和4年	度
2	口1示胆											
	実績値·達成状況				·		·					

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	08項	02目	001細目	03細々目	体育施設整	備費		
年度		平成30年度	令和元年度		/m	令和:	2年度	令和3	年度	令和4	年度
予算額(A)		359,613	476,108		391,831			117,345		334,060	
決算額(B)=(C)+(D)		334,874	365,662		376,314						
財源	特定財源(C)	0		3	3,900		107,000		38,800		
***	一般財源(D)	一般財源(D) 334,874		331,762		269,314		78,545			
	概算人件費(E)	1,185			2,765		2,765		2,765		2,765
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.15 0.00	0.3	35	0.00	0.35	0.00	0.35	0.00	0.35	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	336,059		36	8,427		379,079		120,110		336,825

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価	
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり		
	市関与の必要性	高かった	15	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15	
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正		
	業務プロセス改善	行った・既に行った		15		受益者負担の水準	適正	15
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	十分行った	/15	

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
	経年劣化が進んでいる中、施設の設備等の更新を計画的に進める必要があるが、限られた財	3年度	現状維持で実施
	源で全てを実施することは困難である。利用者の安全・安心を確保するためには、早期に施設 整備を行う必要がある。	4年度	拡充して実施
/60		5年度	拡充して実施

評価対象年度	令和2年度
計画別象平屋	カルロムサルタ

事業コード	23200242	事業名称 東スポ		東スポーツセンター設備改修事業		事業区分	主要な事業
# 未→─\	23200242	尹未位你	東スホーノセンター設備以修事業			事未 应力	政策宣言6・その他
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	18213	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年度	~	令和	3	年度
------	--	----	---	----	---	----

第5次川口市総合計画 II 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援 根拠法令等

2 事業概要

2 尹未恢安							
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	全部委託				
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	受ける人)			
事業対象	東スポーツセンター設備	施設利用者及7	び地域住民				
	事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して	何をするのか)			
事業の概要	施設開所から年数が経過し、設備の故障や老朽化も著しいため、利用者への安全性の確保及び利便性を向上させるもの。			具合が生じているた	とめ設備		
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績					
A 7	東スポーツセンター南側外壁改修工事		項目	実績	単位		
令和2年度の 実施内容	東スポーツセンター北側外壁改修工事 東スポーツセンター体育館床板補修工事						
大池71日	スパパープピング						
事業の成果 【定性的評価】	老朽化した体育施設の改修工事を行うことにより、利用者が安	全・安心に施設	利用することができた。	•	•		

3 事業活動・成果の状況

0 7	₹右期"队	木の小儿										
	名称				指標・	旨標・目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年	度	令和4年度	Ę	
1	ᄓᆥᇛ											
	実績値·達成状況											
	名称					目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	度	令和元年度	Ę	2	令和2年度	Ę	令和3年	度	令和4年度	Ę
2	口1示胆											
	実績値·達成状況							_				

4 年度別事業費(単位:千円)

	及州于不良 (十四:11)									
	予算費目	一般会計	10款 087	項 02目	001細目 06細々目		東スポーツー	センター設備	前改修事業	
	年度	平成30年度	令和元年度		令和2	令和2年度		年度	令和4	4年度
	予算額(A)	58,768		115,657		148,032		216,715	_	_
H	央算額(B)=(C)+(D)	50,910	100,715		138,780					
財源	特定財源(C)	0	0			0		182,700		
<i>₩</i>	一般財源(D)	50,910		100,715		138,780		34,015		
	概算人件費(E)	474		711		790		790	_	_
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.06 0.00	0.09	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	_	_
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	51,384	-	101,426		139,570		217,505	_	_

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	行った・既に行った	15		受益者負担の水準	適正	15
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	十分行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
1	経年劣化が進んでいる中、設備等の更新を計画的に進める必要があるが、限られた財源で全	3年度	現状維持で実施
	てを実施することは困難である。利用者の安全・安心を確保するためには、早期の設備等の改修を行っていく必要がある。	4年度	他事業に統合されて実施
/60		5年度	_

評価対象年度	令和2年度
計画对象平反	7 444年/支

事業コード	23200301	事業名称	流水プー	ール施設運営費		事業区分	通常事業
→木一 1	23200301	事 未 1 你	わルカヘン	/		事未 匹刀	_
担当	経済部	グリーンセン	/ター	問い合わせ先	281-2319	新規·継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	54 年度	~		年	度
第5岁川口古松今計画	π 7.134	から十1まで	(畑 ぬぶ	海ノ士ナ"	り生足	が白日宝田なみぞれる環接べどり _ の フポーツ・レ

#55次川口市総合計画 II 子どもから大人まで"個々が輝くまち" − 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり − ② スポーツ・レクリエーション活動の支援 根拠法令等 川口市立グリーンセンター設置及び管理条例

2 事業概要

2 争未恢安							
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託				
	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)					
事業対象	市民等	同左					
	事業の目的(何のために)	事業	業の内容(事業期間を通して何	¶をするのか)			
事業の概要	レクリエーション施設である流水プール場(冬季はアイススケート場)を提供し、心身の健康増進に寄与する。	流水プール場及な施設運営を行	女びアイススケート場の開場期 テう。	間中における安全	**安心		
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績				
	流水プール場及びアイススケート場の運営維持管理(委託)、		項目	実績	単位		
令和2年度の 実施内容	機械設備等の点検・自主検査、開場に向けて施設の不具合						
天旭內 谷	箇所の修繕を実施した。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、流水プール事業の休止、アイススケート事						
	業は入場者制限を行い実施した。						
事業の成果 【定性的評価】	安全・安心な施設運営ができた。						

3 事業活動・成果の状況

0 7	+未心到"风	未の水ル											
	名称	入場者数			指標・日標値の		流水プール場(夏季)とアイススケート場(冬季)の入場者数(過去10年 間の平均入場者数) 令和2年度は、アイススケート場の入場者数(過						
指	単位	人	指標の種類	計 結果	説明(去10年間の平均入場者数)とした。					
標	目標値	平成30年度 令和元		令和元年度	₹ 4		令和2年度		令和3	丰度	令和4年	F度	
1	口标吧		85,000		85,000			38,000					
	実績値·達成状況	80,705 未達成		67,989 未達		未達成		未達成					
	名称			目標値の					-				
指	単位		指標の種類	引	説明(算定式)							
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	ŧ f		令和2年度	Ę	令和3:	丰度	令和4年	F度	
2	口1示吧												
	実績値·達成状況									__			

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	06款 (06目	003細目	01細々目	流水プール旅	拖設運営費		
	年度	平成30年度	令和元年度		令和:	令和2年度		丰度	令和4年	度
	予算額(A)	40,762	54,072			38,112		36,853		36,853
決算額(B)=(C)+(D)		40,042		52,924		37,533				_
財源	特定財源(C)	17,708		15,786		3,516		9,672		_
<i>™</i>	一般財源(D)	22,334		37,138		34,017		27,181		
	概算人件費(E)	7,584		7,584		7,584		7,584		7,584
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.96 0.00	0.96	0.00	0.96	0.00	0.96	0.00	0.96	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	47,626		60,508		45,117		44,437		44,437

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	どちらともいえない		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	9		施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	11
性	将来的な市民ニーズ	不明	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	不明		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	検討した	9		受益者負担の水準	不明	9
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
ı	施設・設備の老朽化が顕著であり、活性化基本計画の結果を受け、流水プール事業の廃止が	3年度	縮小して実施
38	決まったことから、管理棟解体に向け、管理運営上必要最小限の修繕等を実施していく。	4年度	他事業に統合されて実施
/60		5年度	他事業に統合されて実施

評価対象年度	令和2年度
計画对象平反	7 444年/支

事業コード	23200401	車業名称	スポーツ推済	進審議会事業		事業区分	通常事業
→ 未コー ¹	23200401	争未有你	ノベハ ノ 1圧	. 连督成云ず未		争未应力	_
担当	教育総務部	スポーツ	課問	別い合わせ先	259-7657(18212)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年度	~			年度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大人まで'	"個々が	輝くまち"	- 3市	民が	自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援
根拠法令等	川口市ス	スポーツ推進署	審議会 多	条例			

2 事業概要

2 争耒熌妛						
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営			
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終	的に受益を受け	ける人)	
事業対象	川口市スポーツ推進審議会委員	市民				
3.2(2)20						
	事業の目的(何のために)	事美	業の内容(事業	期間を通して何	をするのか)	
	スポーツの推進に関する事項について調査審議する。	年2回程度会議	を開催。			
事業の概要						
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)			主な実績		
A 1-0 + + 0	第1回川口市スポーツ推進審議会(令和2年7月30日)		項目		実績	単位
令和2年度の 実施内容	第2回川口市スポーツ推進審議会(令和3年2月10日)(書面 会議)					
X,,,,,,,	人 时X/					
事業の成果	スポーツの推進に関する事項について調査審議することができ	きた。				•
【定性的評価】						

3 事業活動・成果の状況

0 7	₹右期"队	木 リカバル												
	名称				指標・	目標値の								
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)								
標	目標値	平成30年度		令和元年度		令和元年度		2	令和2年度	Ę	令和3年	F度	令和4年	度
1	ᄓᆥᇛ													
	実績値·達成状況													
	名称					目標値の								
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)								
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	2	令和2年度	Ę	令和3年	F度	令和4年	度		
2	口1示胆													
	実績値·達成状況				·		·							

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	08項	01目	002細目	01細々目	スポーツ推進	審議会事	業	
	年度	平成30年度	令和	和元年月	隻	令和	2年度	令和34	丰度	令和4年	度
	予算額(A)	208			208		179		194		194
涉	R算額(B)=(C)+(D)	172			150		154				
財源	特定財源(C)	0			0		0		0		
**	一般財源(D)	172			150		154		194		
	概算人件費(E)	1,975			1,975		1,185		1,185		1,185
従事職員人数(人) 常勤 再任用		0.25 0.00	0.	25	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	2,147			2,125		1,339		1,379		1,379

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	どちらともいえない		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	11		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	どちらともいえない	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	行わなかった	9		受益者負担の水準	適正	15
性	民間活用	活用の余地なし	/15	性	対象者への周知	十分行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
ı	川口市のスポーツの推進及び振興のため調査・審議し、スポーツ行政に反映していく必要があ	3年度	現状維持で実施
48	ీ .	4年度	現状維持で実施
/60		5年度	現状維持で実施

評価対象年度 令和2年度

事業コード	23200501	事業名称	由学校,	高等学校運動指	道老派语車業	事業区分	通常事業
→ 未コー ¹	23200301	尹未有你	十子仅:	问寻于仅是助旧	1等4 // // // // // // // // // // // // //	事未 匹刀	_
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	258-1110(18221)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	13	年度	~		年度			
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大力	人まで'	'個々が	輝くまち"	- 3 市民か	「自己実現をめざせる環境づくり	_	② スポーツ・レクリエーション活動の支援
根拠法令等	川口市ゴ	と中学 杉	5•高等	等学校追	[動部活]	動指導者派遣] 事業実施要綱		

2 事業概要

4 争未慨安					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
事業対象	中学校・高等学校の運動部	中学校·高等学	校の運動部員		
	事業の目的(何のために)	事業	業の内容(事業期間を通して何	可をするのか)	
事業の概要	に 数否に対する理解と専門的か技術場道力を借うた場道	指導者は、各学 行う。	校の運動部活動における技術	新指導への協力と	援助を
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
	指導者は各学校の運動部活動における技術指導への協力を		項目	実績	単位
令和2年度 <i>0</i> 実施内容	行った。				
大心内存					
事業の成果 【定性的評価			部活動の充実・活性化が図ら	れた。また、指導を	受けた

3 事業活動・成果の状況

0 7	木川到一次	>K 42 1470										
	名称	指導者派遣数			指標・同	目標値の	中学校・高等学校に派遣した指導者数					
指	単位	人	指標の種類	制 結果	説明(算定式)	草定式)中学校26人、高等学校3人、計29人					
標	目標値	平成30年	度	令和元年度	Ę	2	令和2年度	Ŧ	令和3年	度	令和4年月	复
1	口保胆		29		29			29		29		29
	実績値·達成状況	27	未達成	26 未通			19	未達成				
	名称		· · · ·									
指	単位		指標の種類	引	説明(算定式)						
標	日煙値	平成30年度 令和 目標値		令和元年度	Ę	令和2年度		和2年度 令和3年度		度	令和4年度	
2	2) 日標個 -											
	実績値·達成状況											

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	08項	01目	002細目	02細々目	中学校•高等	学校運動:	指導者派遣事	業
年度		平成30年度	令和元年度		令和:	令和2年度		令和3年度		F度	
	予算額(A)	1,979			2,095		2,095		2,090		2,090
決算額(B)=(C)+(D)		1,787			1,499		759				/
財源	特定財源(C)	447			178		0		0		/
ж Ж	一般財源(D)	1,340	1,321			759		2,090			
	概算人件費(E)	1,185			632		632		632		632
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.15 0.00	0.	08	0.00	0.08	0.00	0.08	0.00	0.08	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	2,972			2,131		1,391		2,722	-	2,722

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	検討した	9	平	受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
	運動部活動指導員(指導課)との住み分けや両事業の効果的な活用方法について、具体例を	3年度	現状維持で実施	
50	示すなど各学校が活用しやすい環境を整備する必要がある。 学校、指導者のニーズを把握し、どちらにとっても活用しやすい事業として実施していく必要が	4年度	現状維持で実施	
/60	ある。	5年度	現状維持で実施	

評価対象年度	令和2年度
--------	-------

事業コード	23200601	事業名称	久舖休る	5十		事業区分	通常事業
# 未→_	23200001	学 未有你	各種体育大会開催事業			事 未应力	_
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	258-1110(18222)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事	業期間			年度	\sim		年度	
第5次川口	口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大人	まで"	個々が	輝くまち"	- 3 市民が	が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援
根拠	L法令等	各大会员	開催要綱					

2 事業概要

4 尹未佩安								
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営					
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)				
事業対象	各種体育大会	児童・生徒						
	事業の目的(何のために)	事美	業の内容(事業期間を通して何	可をするのか)				
事業の概要			-ツ大会(柔道・剣道) らいなわとび大会 E大会					
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績						
^ - - -	・少年少女スポーツ大会(剣道)		項目	実績	単位			
令和2年度の 実施内容	・少年少女ふれあいなわとび大会(11月、3月の2回開催) ・川口市中学校長距離記録会(中学校駅伝競走大会中止に							
Z/IEF J-B	伴う代替大会)							
事業の成果 【定性的評価】								

3 事業活動・成果の状況

_`	7	不 力	>(->)(,> 0											
		名称	少年少女ふれあい	いなわとひ	が大会参加者数			少年少女ふれあいなわとび大会参加者数						
	指	単位	人	指標の種	別 結果	説明(说明(算定式) 市内小学校52校×1校平均55人=5,720人							
	標	目標値	平成30年原	平成30年度 令和元年度			令和2年度			令和3年月	复	令和4年度		
	U	日标胆	5,720		5,720				5,720		5,720		5,720	
		実績値・達成状況	5,647	未達成	1,343	未達成		30,054	, , .					
		名称	少年少女スポーツ大会参加者数			指標・同	指標・目標値の まれんがた 対象の表演 クラブス アイナ かぎ クラブ 10円 ケ					ニブ10日仕		
	指	単位	人	指標の種	別 結果	説明(算定式)	市内小学生対象の柔道クラブ7団体、剣道クラブ19団体 合計26団体×1団体約13人=338人						
	標	目標値	平成 30 年度			度		令和2年度	Ę	令和3年月	隻	令和4年度		
	2	디ᆙ				338	338		338		338		338	
		実績値·達成状況	363	達成	354	達成		99	未達成					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		一般会計	10款 (08項 01目	002細目	03細々目	各種体育大会	開催事業		
年度		平成30年度	令和	元年度	令和	2年度	令和3年	度	令和4年	度
	予算額(A)	223		465	3	470		465		465
決算額(B)=(C)+(D)		222		346	5	210				
財源	特定財源(C)	0		(0		0		
<i>₩</i>	一般財源(D)	222		346	5	210		465		
	概算人件費(E)	2,528		2,76	5	2,923		2,765		2,923
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.32 0.00	0.35	5 0.00	0.37	0.00	0.35	0.00	0.37	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	2,750		3,11		3,133		3,230	•	3,388

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	検討した	9		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
	新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた事業実施について、参加人数や実施方法の見直し	3年度	現状維持で実施	
1 100	が必要。 施設規模に応じた大会方法の立案の検討。	4年度	現状維持で実施	
/60		5年度	現状維持で実施	

評価対象年度	令和2年度
計画对象平反	7 444年/支

事業コード	23200701	事業名称	体育関係表	 上 部 車 士	事業区分	通常事業	
サ 未 コ─I*	23200701	事未 有你	中日民际公	X彩尹未		尹未四刀	_
担当	教育総務部	スポーツ	課問	引い合わせ先	258-1110(18221)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	43	年度	~			年度	
------	----	----	----	---	--	--	----	--

第5次川口市総合計画 Ⅱ 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援 根拠法令等 川口市体育賞表彰要綱

2 事業概要

2 尹未恢安					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
事業対象	スポーツ活動において功労のあった者及び活躍した選手	受賞者			
	事業の目的(何のために)	事業	美の内容(事業期間を通して	可をするのか)	
事業の概要	長年にわたりスポーツ活動において功労のあった者及び年間 を通じて活躍した選手または団体に対し、市または教育委員 会が表彰する。	・川口市体育三	賞授与式・会場借上げ・看板	製作委託	
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
A 7	・川口市体育三賞授与式(令和3年1月22日:川口リリア音楽		項目	実績	単位
令和2年度の 実施内容	ホール)				
∠ //EF141					
事業の成果 【定性的評価】	多くの国際、国内大会が中止される中ではあったが、開催され	た大会において	優秀な成績を収めたアスリー	トを表彰できた。	

3 事業活動・成果の状況

0 7	P未心到"风:	* 07 1/V/DL											
	名称				指標・	目標値の							
指	単位		指標の種	191	説明(算定式)							
標	目標値	平成30年	度	令和元年	Į	2	令和2年周	ŧ	令和	13年度	令和	口4年度	
1	日保胆												
	実績値·達成状況												\subseteq
	名称				指標・	目標値の							
指	単位		指標の種	5月	説明(算定式)							
標	目標値	平成30年	<u>.</u> 度	令和元年原	ŧ	-	令和2年月	ŧ	令和	13年度	令和	口4年度	
2	日保胆												
	実績値·達成状況												$ egthinspace{-1mm} egthinspa$

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	10款	08項	01目	002細目	04細々目	体育関係表彰	事業		
年度	平成30年度	令:	和元年	叓	令和	2年度	令和3年	和3年度 令		度
予算額(A)	807		432			578		601		601
快算額(B)=(C)+(D)	742		413		281					
特定財源(C)	0				0			0		
一般財源(D)	742			413		281		601		
概算人件費(E)	5,925			2,765		2,765		2,765		2,765
事職員人数(人) 常勤 再任用	0.75 0.00	0.	0.35 0.00		0.35	0.00	0.35	0.00	0.35	0.00
業費{(A)又は(B)}+(E)	6,667			3,178		3,046		3,366		3,366
	年度 予算額(A) 特算額(B) = (C) + (D) 特定財源(C) 一般財源(D) 概算人件費(E) 事職員人数(人) 常勤 再任用 業費[(A)又は(B)]+(E)	年度 平成30年度 予算額(A) 807 投算額(B) = (C) + (D) 742 特定財源(C) 0 一般財源(D) 742 概算人件費(E) 5,925 事職員人数(人) 常勤 再任用 0.75 0.00 業費[(A)又は(B)]+(E) 6,667	年度 平成30年度 令 予算額(A) 807 2算額(B) = (C) + (D) 742 特定財源(C) 0 一般財源(D) 742 概算人件費(E) 5,925 事職員人数(人) 常勤 再任用 0.75 0.00 0. 業費[(A)又は(B)]+(E) 6,667	年度 平成30年度 令和元年月 予算額(A) 807 保算額(B) = (C) + (D) 742 特定財源(C) 0 一般財源(D) 742 概算人件費(E) 5,925 事職員人数(人) 常勤 再任用 0.75 0.00 0.35 業費[(A)又は(B)]+(E) 6,667	年度 平成30年度 令和元年度 予算額(A) 807 432 保算額(B) = (C) + (D) 742 413 特定財源(C) 0 0 一般財源(D) 742 413 概算人件費(E) 5,925 2,765 事職員人数(人) 常勤 再任用 0.75 0.00 0.35 0.00 業費[(A)又は(B)] + (E) 6,667 3,178	年度 平成30年度 令和元年度 予算額(A) 807 432 保算額(B) = (C) + (D) 742 413 特定財源(C) 0 0 一般財源(D) 742 413 概算人件費(E) 5,925 2,765 事職員人数(人) 常勤 再任用 0.75 0.00 0.35 0.00 0.35 業費[(A)又は(B)]+(E) 6,667 3,178	年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算額(A) 807 432 578 投算額(B) = (C) + (D) 742 413 281 特定財源(C) 0 0 0 一般財源(D) 742 413 281 概算人件費(E) 5,925 2,765 2,765 事職員人数(人) 常勤 再任用 0.75 0.00 0.35 0.00 0.35 0.00 業費[(A)又は(B)]+(E) 6,667 3,178 3,046	年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年 予算額(A) 807 432 578 保算額(B) = (C) + (D) 742 413 281 特定財源(C) 0 0 0 一般財源(D) 742 413 281 概算人件費(E) 5,925 2,765 2,765 事職員人数(人) 常勤 再任用 0.75 0.00 0.35 0.00 0.35 0.00 0.35 業費[(A)又は(B)] + (E) 6,667 3,178 3,046	年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 予算額(A) 807 432 578 601 投算額(B) = (C) + (D) 742 413 281 特定財源(C) 0 0 0 0 一般財源(D) 742 413 281 601 概算人件費(E) 5,925 2,765 2,765 2,765 事職員人数(人) 常勤 再任用 0.75 0.00 0.35 0.00 0.35 0.00 0.35 0.00 業費[(A)又は(B)] + (E) 6,667 3,178 3,046 3,366	年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和4年 予算額(A) 807 432 578 601 保算額(B) = (C) + (D) 742 413 281 特定財源(C) 0 0 0 0 一般財源(D) 742 413 281 601 概算人件費(E) 5,925 2,765 2,765 2,765 事職員人数(人) 常勤 再任用 0.75 0.00 0.35 0.00 0.35 0.00 0.35 業費[(A) 又は(B)] + (E) 6,667 3,178 3,046 3,366

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	どちらともいえない		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	検討した	7		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
ı	多くの競技団体が全国大会を実施する中で、大会規模や参加者の参加資格などにより、真に	3年度	現状維持で実施
48	表彰にふさわしい大会か精選する必要がある。	4年度	現状維持で実施
/60		5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
計画对象平反	7 444年/支

事業コード	23200801	事業名称	ツーデー	-マーチ実行委員	事業区分	通常事業	
→ 未コーI・	23200001	尹未有你		7 大口安月	云文门亚	事未 匹刀	_
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	258-1110(18222)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事	業期間	平成	19	年度	~		年度	
第5次川	口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大ん	人まで'	'個々が	輝くまち"	- 3 市民が	自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援
根	拠法令等	ツーデー	ーマーチ	実行	委員会	交付金交	付要綱	

2 事業概要

4 争未慨安								
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営					
	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)						
事業対象	ツーデーマーチ実行委員会	市民						
3.2673.20								
	事業の目的(何のために)	事業	業の内容(事業期間を通して	何をするのか)				
事業の概要	体力低下が社会問題となっていることから、交付することで、 事業の推進を図る。	大会を企画運営 の場を提供する	ざし、市内及び市外からのウェ 。	ォーカーへのウォー	ーキング			
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績					
	令和3年9月18日、19日に第14回川口ツーデーマーチを実		項目	実績	単位			
令和2年度の 実施内容	施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の ため中止した。感染拡大前の準備に関わる会議は開催した。							
X,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	であり、正のに。然不知の代明・ノーがに関するのない。							
事業の成果 【定性的評価】	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大会を中止した。							

3 事業活動・成果の状況

0 7	₹右期"队	木 リカバル										
	名称				指標・	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	2	令和2年度	Ę	令和3年	F度	令和4年	度
1	ᄓᆥᇛ											
	実績値·達成状況											
	名称					目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	2	令和2年度	Ę	令和3年	F度	令和4年	度
2	口1示胆											
	実績値·達成状況				·		·					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		一般会計	10款	10款 08項 01目		002細目	05細々目	ツーデーマ	ーチ実行委	員会交付金	
年度		平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和44	年度	
予算額(A)		2,700		1,700		1,978		1,978			1,978
決算額(B)=(C)+(D)		2,700			1,700		283				
財源	特定財源(C)	0			0		0		0		
**	一般財源(D)	2,700	1,700			283			1,978		
	概算人件費(E)	3,160			4,345		4,345		4,740		4,345
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.40 0.00	0.5	55	0.00	0.55	0.00	0.60	0.00	0.55	0.00
	業費 [(A)又は(B)] +(E)	5,860			6,045		4,628	-	6,718	-	6,323

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	どちらともいえない		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	13		施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	11
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	どちらともいえない		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	検討した	11		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
	新型コロナウイルス感染症により、開催するにあたって様々な場面で密を避けることや人と人と	3年度	現状維持で実施	
48	の接触機会を極力減らすなど、次回大会の実施に向けて運営方法の研究が必要である。		現状維持で実施	
/60		5年度	現状維持で実施	

評価対象年度	令和2年度
ロアミンター	13 /14 4 十/文

事業コード	23200901	事業名称	学校休吉	育協会事業		事業区分	通常事業
サネコーI [*]	23200901	学 未有你	子仅件自	月励云ず未		尹未四刀	_
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	258-1110(18221)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年度	~		4	年度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大人まで'	'個々が	輝くまち"	- 3市	民が	自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援
根拠法令等	スポーツ	'基本法/学t	交体育場	建励交付	金要綱		

2 事業概要

∠ 争未恢安								
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金·負担金					
	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)						
事業対象	川口市学校体育協会	市立小・中・高역	等学校の児童、生徒					
	事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して何	可をするのか)				
事業の概要	ポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上とスポーツ精神	校教育の一環として、児童・生徒に広くス・・小、中、高校水泳記録会・中学校通信陸上競技大会を与え、体力・技能の向上とスポーツ精神・小・中学校体育授業研究協議会・学校総合体育大会とも健康な児童・生徒を育成するとともに、・市民体育祭(中学校の部)・中学校交歓大会						
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績						
	・川口市中学校体育大会(市民体育祭(中学校の部)中止に		項目	実績	単位			
令和2年度の 実施内容	伴う代替大会) ・小学校体育授業研究協議会							
大心內在	・小子仅体目仅未切九励硪云							
	の一部を助成した。							
事業の成果 【定性的評価】	・中学校体育大会の開催により、他校の選手と競い合うことで競技力の向上が図られた。 ・指導者の資質・向上を図ることで、児童・生徒のスポーツに親しむ資質・能力の向上が図られた。							

3 事業活動・成果の状況

~ ~	木川到一次	21442 12430										
	名称				指標•	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年度 令和元年原		麦	令 和		ŧ	令和3年	度	令和4年	度	
1	口保胆											
	実績値·達成状況											/
	名称					目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	度	令和元年	Ę	-	令和2年度	Ę	令和3年	度	令和4年	度
2	口际吧											
	実績値·達成状況											

4 年度別事業費(単位:千円)

	汉州于不良(十四:11)									
	予算費目	一般会計	10款	08項 01目	003細目	01細々目	学校体育協	会事業		
	年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度 令和3年度		年度	令和4	年度	
	予算額(A)	3,360		3,360		3,420		3,379		3,379
ž	央算額(B)=(C)+(D)	3,047	3,079			2,323				
財源	特定財源(C)	0		0		0		0		/
<i>₩</i>	一般財源(D)	3,047		3,079		2,323		3,379		/
	概算人件費(E)	5,451		4,740		5,293		5,293		5,293
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.69 0.00	0.6	0.00	0.67	0.00	0.67	0.00	0.67	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	8,498		7,819		7,616		8,672		8,672

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	11
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	検討した	9		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
1	コロナ禍における大会期間や実施方法、児童・生徒の参加体制など改善する必要がある。	3年度	現状維持で実施	
48	大会運営を行う教員の負担軽減策の立案。	4年度	現状維持で実施	
/60		5年度	現状維持で実施	

評価対象年度 令和2年度

事業コード	23201001	事業名称	スポーツ協会事業			事業区分	通常事業	
サネ コード	23201001	学 未有你	// / / / / / / / / / / / / / / / / /	加云学禾		事 未应力	_	
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	259-7658(18221)	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	63	年度	~		年度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大力	しまで'	'個々が	輝くまち"	- 3 市民が	自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援
根拠法令等	スポーツ	'協会事	業交付	寸金要約	岡		

2 事業概要

	2 尹未似安					
I	事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金·負担金		
ſ		事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
	事業対象	(公財)川口市スポーツ協会	市民			
		事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して何	可をするのか)	
	事業の概要		演会の実施なと 表彰などでより		プリガガ 力労者及び優秀が 、広報誌の発刊及	選手の びその
ſ		具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
	^	スポーツ教室及び各種スポーツ事業等の実施や、スポーツに		項目	実績	単位
	令和2年度の 実施内容	関する講演会の実施などで人材育成を行い、スポーツ功労 者及び優秀選手の表彰などでより一層の活気を見いだし更				
	大心的各	「には、広報誌の発刊及びその他の広報活動でスポーツの普				
		及を行っている事業の一部を助成した。				
	事業の成果 【定性的評価】	スポーツ競技力の向上やスポーツへの取組み意欲の向上が市 スポーツに対する活力と向上精神を刺激するものであり、スポー			ポーツ表彰により、	一層の

3 事業活動・成果の状況

0 7	*未心到`风	* 07 1/V/DL										
	名称				指標・	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
1	日保胆											
	実績値·達成状況											
	名称				指標・	目標値の						
指	単位	指標の種		別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	度	令和元年	ŧ	4	令和2年月	Ę	令和3	年度	令和44	年度
2	口际吧											
	実績値·達成状況				·		·					

4 年度別事業費(単位:千円)

	汉州于木县《十四:117									
	予算費目	一般会計	10款 08	3項 01目	003細目	02細々目	スポーツ協会	会事業		
	年度	平成30年度	令和元年度		令和:	令和2年度		年度	令和4	年度
	予算額(A)	58,293		60,044	61,222		61,222			61,222
H	央算額(B)=(C)+(D)	+(D) 58,292		60,044	38,471					
財源	特定財源(C)	0		0		0		0		
<i>₩</i>	一般財源(D)	58,292		60,044		38,471		61,222		
	概算人件費(E)	1,975		1,975		2,370		2,370		2,370
従事職員人数(人) 常勤 再任用		0.25 0.00	0.25	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		60,267	•	62,019		40,841		63,592	•	63,592

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	検討した	13		受益者負担の水準	適正	15
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	十分行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
	市民スポーツの普及促進について、スポーツ教室、表彰等は大変重要であり、継続的に行う必要がある。		現状維持で実施
56	要がある。今後においても、スポーツ教室、表彰体系、広報の方法等について更に検討をするもの。また、コロナ禍における各種事業の開催方法について検討していく必要がある。	4年度	現状維持で実施
/60	いっ。また、ニログ間にはいかが日生手来の一角性が1公に ラジューで表明していて、一位女がありる。	5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
計画別多十段	カルロムサルタ

事業コード	23201101	事業名称	スポーツ	'推進委員協議会	*車業	事業区分	通常事業
→木一 1	23201101	争未有你	741 7] 正匹安貝 励成五	子木	事未 匹刀	_
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	259-7658(18221)	新規·継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	13	年度	\sim			年度	l
------	----	----	----	--------	--	--	----	---

第5次川口市総合計画 Ⅱ 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援根拠法令等 スポーツ基本法第32条2項(スポーツ振興法改正 平成23年8月24日施行) / スポーツ推進委員協議会事業交付金要綱

2 事業概要

2 争未恢安					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部補助金•負担金		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
事業対象	川口市スポーツ推進委員協議会	市民			
	事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して	可をするのか)	
事業の概要			:員協議会の事業費(講習会・ 旦金・保険等)に対し助成を行		查研究•
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
A	スポーツ推進委員協議会の事業費(講習会・研修会・印刷・		項目	実績	単位
令和2年度の 実施内容	調査研究・大会・表彰・負担金・保険等)に対し助成を行った。				
大ルドコロ	/ <u>-</u> 0				
事業の成果 【定性的評価】	新型コロナウィルス感染拡大防止のため、地域の大会やイベン 民スポーツの推進について研究した。	小が中止となった	とが、各種会議を通して、新し	い生活様式におり	する市

3 事業活動・成果の状況

0 7	*未心到`风	未の水ル										
	名称	常任理事会開催	回数			指標・日標値の		年間の事業に関する話し合いや、活動の報告を通じて、協議会の事業を向上させるための会議である。他の事業の兼ね合いから、年間5				
指	単位	回(数)	指標の種	別 活動	説明(算定式)	一般を同立させるための会議である。他の事業の無ね音でから、中国国の開催が妥当である。					上川り
標	目標値	平成30年		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
1	日保胆		5		5			5		5		
	実績値·達成状況	5	達成	4	未達成		2	未達成				
	名称	スポーツ推進委員数		[指標・目標値の						
指	単位	人(数) 指標の種別 平成30年度		別 結果	説明(算定式)						
標	目標値			令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
2	口保胆		314		314			314		314		
	実績値·達成状況	298	未達成	296	未達成		296	未達成				

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款 (01目	003細目	03細々目	スポーツ推進	委員協議:	会事業	
	年度	平成30年度	令和元年度		令和:	令和2年度		F度	令和4年	度
	予算額(A)	13,016	13,945			12,842		12,712		12,712
浔	央算額(B)=(C)+(D)	12,460	12,789		11,219					_
財源	特定財源(C)	0		0		0		0		_
ж Ж	一般財源(D)	12,460		12,789		11,219		12,712		
	概算人件費(E)	5,609		5,530		5,135		4,740		5,135
従事職員人数(人) 常勤 再任用		0.71 0.00	0.70	0.00	0.65	0.00	0.60	0.00	0.65	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		18,069		18,319		16,354		17,452		17,847

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	検討した	9	平	受益者負担の水準	適正	15
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	十分行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
	スポーツ推進委員の活動は、地区ごとの特色が強く、統一的な活動状況の確保は困難であ	3年度	現状維持で実施	
52	る。しかしながら、今後において各地区間の情報交換を図るとともに委員の質を高め、様々な ニーズに対応しながら事業を継続的に行っていく必要がある。また、コロナ禍における大会等	4年度	現状維持で実施	
/60	事業の実施方法について検討していく必要がある。	5年度	現状維持で実施	

評価対象年度	令和2年度

事業コード	23201201	事業名称	レカロ・	- クリエーション協会事業			通常事業
→木一 1	23201201	争未有你	V 7 9 II	ノコノ 励云 ず未	:	事業区分	_
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	258-1110(18222)	新規·継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年度	~		至	干度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大人まで'	"個々が	輝くまち"	- 3市	えが こうしょう しょうしょ しょうしょ しょう しょう しょう しょう しょう しょう	自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援
根拠法令等	レクリエー	ーション協会事	事業交付	金要綱			

2 事業概要

2 争未恢安								
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金·負担金					
	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)						
事業対象	川口市レクリエーション協会	市民						
	事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して	(何をするのか)				
事業の概要	レクリエーション協会として事業を行うことにより、市民の健康 増進と体力向上に寄与する。	・市民体育祭(メ・市民レクリエー・各種大会沿道		中学校)				
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績						
^	・各種会議(書面決議による総会、理事会、役員会)		項目	実績	単位			
令和2年度の 実施内容	・表彰の一部を助成した。							
Z/IEF 1-G								
事業の成果 【定性的評価】	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種大会等が中 た。	止になったが、会	歳を通して来年度以降の力	て会実施方法が協議	義され			

3 事業活動・成果の状況

0 7	*未心到`风	* 07 1/V/DL										
	名称				指標・	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	年度 令和元年度		Ę	令		令和2年度		令和3年度		丰度
1	日保胆											
	実績値·達成状況											
	名称	· · · · ·			指標・	指標・目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年度		令和元年度		令		Ę	令和3	年度	令和44	年度
2	口际吧											
	実績値·達成状況				·		·					

4 年度別事業費(単位:千円)

	仅加于不良 (十位:11)									
予算費目		一般会計	10款 (01目	003細目	04細々目	レクリエーシ	ョン協会事業		
年度		平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和3	4年度	令和43	F度
	予算額(A)	3,845		4,878		3,878		3,878		3,845
ž	央算額(B)=(C)+(D)	3,845		4,878		2,096				
財源	特定財源(C)	0		0		0		0		
***	一般財源(D)	3,845		4,878		2,096		3,878		
	概算人件費(E)	3,634		4,740		4,898		4,898		4,898
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.46 0.00	0.60	0.00	0.62	0.00	0.62	0.00	0.62	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	7,479		9,618		6,994		8,776	-	8,743

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行わなかった	7	平	受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
1	市民ニーズがますます増大することが考えられることから、多くの方が参加し楽しめる事業につ	3年度	現状維持で実施
	いてさらに調査研究が必要である。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じなが ら、事業実施に向けての運営方法の研究が必要である。	4年度	現状維持で実施
/60	5、事業大地に同じての連首が低い前が必要である。	5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
--------	-------

事業コード	23201301	事業名称	スポーツ少年団	R 車 業		事業区分	通常事業
→木一 1	23201301	争未有你	74 79 7 6	UTA		争未应力	_
担当	教育総務部	スポーツ	課問いた	合わせ先	258-1110(18221)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年度 ~		年	度	
------	--	------	--	---	---	--

第5次川口市総合計画 Ⅱ 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援 根拠法令等 スポーツ・少年団事業交付金要綱

2 事業概要

2 7	未似安							
事	下務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金				
		事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)			
事	事業対象	川口市スポーツ少年団	同左					
		事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して何	可をするのか)			
事	業の概要	成とスポーツ活動を通じて立派な社会人に育てることを目的と した事業であるため、支援が必要である。						
		具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績				
		講習会・・・救命講習会		項目	実績	単位		
	和2年度の E施内容	派遣費・・・各種大会派遣費、現地研修会費等						
	- 他內台	会議費・・・総会、本部員会、指導者協議会 事務費・・・通信費、需用費 の一部を助成した。						
	業の成果 性的評価】	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種大会が中止し の資質向上が図られた。	こなったが、実施	正した救命講習会や各種会議	を通して指導者・何	保護者		

3 事業活動・成果の状況

0 7	₹右期"队	木 リカバル										
	名称				指標・	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	2	令和2年度	Ę	令和3年	F度	令和4年	度
1	ᄓᆥᇛ											
	実績値·達成状況											
	名称					目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	2	令和2年度	Ę	令和3年	F度	令和4年	度
2	口1示胆											
	実績値·達成状況				·		·					

4 年度別事業費(単位:千円)

	汉州于木县(十二:117									
	予算費目	一般会計	10款	08項 01目	003細目	05細々目	スポーツ少	年団事業		
年度		平成30年度	令和元年度		令和	令和2年度		3年度	令和4	年度
	予算額(A)	1,200		1,20	0	1,200		1,200		1,200
決算額(B)=(C)+(D)		1,200		1,20	0	1,200		/		
財源	特定財源(C)	0			0	0		0		
<i>₩</i>	一般財源(D)	1,200		1,20	0	1,200		1,200		
概算人件費(E)		3,081		5,13	5	5,135		5,135		5,135
従事職員人数(人) 常勤 再任用		0.39 0.00	0.6	65 0.0	0.65	0.00	0.65	0.00	0.65	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		4,281		6,33	5	6,335		6,335		6,335

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待以上	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	低かった	11
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	行わなかった	7		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
	スポーツ少年団の活動は競技スポーツばかりでなく、発育発達段階を考慮したスポーツ活動の		現状維持で実施
	ほか、学習活動・レクリエーション活動・社会活動・文化活動など、幅広く捉えているということを関係者によく理解してもらう。	4年度	現状維持で実施
/60	対が古代なく生所してもりが	5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
--------	-------

事業コード	23201401	事業名称	スポーツ推進補助事業		事業区分	通常事業
→木一 1	23201401	尹未有你	ハハ 万世歴冊の事未		事未 匹刀	_
担当	教育総務部	スポーツ	課 問い合わせ先	258-1110(18222)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年度 ~		:	年度	
------	--	------	--	---	----	--

第5次川口市総合計画 II 子どもから大人まで"個々が輝くまち" − 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり − ② スポーツ・レクリエーション活動の支援 根拠法令等 社会体育奨励交付金交付要綱/県代表選手派遣交付金交付基準/川口市スポーツ・レクリエーション傷害見舞金に関する規則

2 事業概要

	2 尹未佩女					
ĺ	事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金•負担金		
ĺ		事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受)	ける人)	
	事業対象	・公民館地区レクリエーション協会(33団体)市在住在勤の方・全国大会等の派遣選手(団体または個人)・スポーツやレクリエーション活動中に傷害を受けた市内に住所を有する方及び在勤・在学の方	同左			
ı		事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して何	Jをするのか)	
	事業の概要	市民のスポーツ活動、生涯スポーツ活動、競技スポーツ活動の普及を図り、活動する市民へ負担を軽減するため支援するもの。	・全国大会等に		交付金	
Ī		具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
ı	A	・各公民館地区におけるスポーツ事業実施のための交付金		項目	実績	単位
	令和2年度の 実施内容	・全国大会等に出場する選手に対しての派遣交付金 ・各種スポーツにおいて怪我をした場合の傷害見舞金の交付				
		TE TO THE TENTE OF THE TOTAL TO THE TOTAL THE TOTAL TO TH				
	事業の成果 【定性的評価】	地域の大会等でスポーツを通じた地域コミュニティの活性化が ツレクリエーション等に安心して参加してもらうことができた。	図られた。県を作	弋表して出場する選手の経費 負	負担が図られた。フ	スポー

3 事業活動・成果の状況

0 7	*未心到`风	* 07 1/V/DL										
	名称				指標・	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	令和元年度		Ę	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
1	日保胆											
	実績値·達成状況											
	名称				指標・目標値の							
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	平成30年度 令和元年度		ŧ	4	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
2	口际吧											
	実績値·達成状況				·		·					

4 年度別事業費(単位:千円)

	汉州于不良(十四:11)										
	予算費目	一般会計	10款	08項	01目	003細目	06細々目	スポーツ推済			
年度		平成30年度	令和	口元年度	Z	令和:	2年度	令和3	年度	令和4	年度
予算額(A)		15,927		1	15,927	15,927			15,927		15,927
決算額(B)=(C)+(D)		15,408	15,754		13,023						
財源	特定財源(C)	0			0		0		0		
<i>₩</i>	一般財源(D)	15,408	15		15,754		13,023		15,927		
概算人件費(E)		1,422			1,580		1,185		1,185		1,185
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.18 0.00	0.2	20	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		16,830			17,334		14,208		17,112		17,112

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行わなかった	7	平	受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
	今年度は新型コロナウイルス感染症対策により多くの大会が中止のため、全国大会等に出場	3年度	現状維持で実施
	する選手に対しての派遣交付額は少額であるが、これまで対象となる出場選手が増えていることから予算の増額を検討する必要がある。	4年度	現状維持で実施
/60	これり「弁りなは成とがあり」があた。	5年度	現状維持で実施

評価対象年度 令和2年度

事業コード	23201501			公園総合運動場·	事業区分	通常事業	
→木一 1	23201301	尹未有你	定管理者	音管理運営費		事未 匹刀	_
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	259-7657(18212)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間			年度	\sim		年度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大人	まで"	個々が	輝くまち"	- 3 市民が	自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援
根拠法令等	川口市体	本育施設請	设置》	及び管	理条例		

2 事業概要

2 事業概要						
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理			
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの) 青木町公園総合運動場・体育武道センターを運営する事業者	受益者(最終的に受益を受ける人) 施設利用者及び地域住民				
事業の概要	事業の目的(何のために) 専門性の高い競技施設として機能し、県・関東・全国規模の大会会場として使用しており、各競技団体等との連携を図りながら円滑な施設運営を行い、市民の健康体力づくりにおけるスポーツの推進を行うもの。	専門性の高い加 による管理・運	営で、競技力の向上や一般で	うことができる指定		
令和2年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 指定管理者制度を活用し、(公財)川口市スポーツ協会に施設全般の管理運営業務等を委託した。		主な実績 項目	実績	単位	
事業の成果 【定性的評価】	川口市のスポーツ拠点施設としての運営ができることや、専門	的分野の技術力	向上及び市民へのスポーツ	の推進に貢献した	0	

3 事業活動・成果の状況

0 7	木口到一次	木 リ ハル										
	名称	施設利用者数			指標・目標値の		第5次川口市総合計画基本計画におけるスポーツ施設全体の目標値					の目標値
指	単位	人	指標の種類	計 結果	説明(算定式)	式)を達成するために必要な前年度実績の1.91%増とした。					
標	目標値	平成30年度 令和元年度				令和2年度		和2年度 令和3年度		令和4年	度	
1	口保胆		4	480,190		489,361						
	実績値·達成状況	471,191 達成 448,662			未達成		261,279	未達成				
	名称			指標・	指標・目標値の							
指	単位		指標の種類	§1)	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度		4		Ę	令和3年	度	令和4年	度
2	口1示吧											
	実績値·達成状況											

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	08項	02目	001細目	04細々目	青木町公園総合	運動場·体育武道	センター指定管理	者管理運営費
	年度	平成30年度	令:	和元年度	Ž∰.	令和2	2年度	令和3	年度	令和4	年度
	予算額(A)	155,408	156,839			159,699			160,715		160,715
H	快算額(B)=(C)+(D)	155,408	156,839		159,699						
財源	特定財源(C)	0	0				0		0		
<i>™</i>	一般財源(D)	155,408		156,839			159,699		160,715		
	概算人件費(E)	1,817			1,896		2,054		2,449		2,449
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.23 0.00	0.	.24	0.00	0.26	0.00	0.31	0.00	0.31	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	157,225	158,735		161,753			163,164		163,164	

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	15		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	活用の余地なし	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
	青木町公園総合運動場は、公園内の施設であり、公園所管課との管理区分に不明確な部分	3年度	現状維持で実施
56	が存在する。公園所管課と管理区分について整理していく。	4年度	現状維持で実施
/60		5年度	現状維持で実施

評価対象年度 令和2年度

事業コード	23201601	事業名称	一提フォ	ペーツセンター指	事業区分	通常事業	
サネコート	23201001	事未 有你	J-18/7/1	い フピング・1日	尼日任日日任	事未 区力	
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	259-7657(18212)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間		年度	\sim		至	F度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大人まで	"個々が	輝くまち"	- 3市	えが	自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援
根拠法令等	川口市位	本育施設設置	及び管	理条例			

2 事業概要

∠ 争未你	ᄴᆇ					
事務為	分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理		
		事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	をける人)	
事業分	対象	戸塚スポーツセンターを運営する事業者	施設利用者及び	び地域住民		
		事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して	何をするのか)	
事業の	事業の概要	にコスト削減を図り、市民の健康体力づくりにおけるスポーツ		を設として効率的に運営を行 営で、競技力の向上や一般市 行うもの。		
		具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
		指定管理者制度を活用し、コナミスポーツ・日環サービスグ		項目	実績	単位
令和2年		ループに施設全般の管理運営業務等を委託した。				
大心的	l J 🗗					
事業の		川口市のスポーツ拠点施設として運営ができることや、専門的	分野の技術力向]上及び市民へのスポーツの	推進に貢献した。	

3 事業活動・成果の状況

0 7	木口到一次	木の水ル										
	名称	施設利用人数				目標値の	第5次川口市総合計画基本計画におけるスポーツ施設全体の目標値					り目標値
指	単位	人	指標の種別	結果	説明(算定式)	を達成するために必要な前年度実績の1.91%増とした。					
標	目標値	平成30年	变	令和元年度		ż	令和2年度	Ī	令和3年	叓	令和4年月	度
1	口1示吧		510,241	Ę	514,957			524,792				
	実績値·達成状況	505,306	未達成	462,146	未達成		219,668	未達成				
	名称					目標値の						
指	単位		指標の種別	<u> </u>	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度		-	令和2年度	Ę	令和3年	叓	令和4年月	变
2	口际但											
	実績値·達成状況											

4 年度別事業費(単位:千円)

	及加于木具 (十二:11)									
	予算費目	一般会計	10款 08項 02目		001細目	05細々目	戸塚スポー	ツセンター指	1定管理者管	理運営費
	年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4	年度
	予算額(A)	135,669		137,150	148,474		140,406			140,406
H	快算額(B)=(C)+(D)	135,669	137,150		148,473					
財源	特定財源(C)	0	0			8,900		0		
<i>₩</i>	一般財源(D)	135,669		137,150		139,573		140,406		
	概算人件費(E)	1,817		1,896		2,054		2,449		2,449
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.23 0.00	0.24	0.00	0.26	0.00	0.31	0.00	0.31	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	137,486	-	139,046		150,527		142,855		142,855

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待以上	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	15
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	15		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	含後の実施方向性
1	開所から10年以上が経過し、設備や備品の故障が相次いでいる。施設管理者と情報共有を	3年度	現状維持で実施
58	密にし、計画的に改善、更新を行なっていく。	4年度	現状維持で実施
/60		5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
計画对象平反	7 444年/支

事業コード	23201901	事業名称	スポーツ教室開催事業領	事業区分	通常事業	
→木□ 1	23201301	争未有你	ハハ ノ教主用催ず未り	1	争未匹力	_
担当	教育総務部	スポーツ	課 問い合わせ先	259-7658(18221)	新規·継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	45	年度	\sim		年度	Ę Ę
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	から大ノ	しまで'	'個々が	輝くまち"	- 3 市民が	が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援
根拠法令等	川口市ス	スポーツ	教室等	等開催男	長綱		

2 事業概要

	2 争未颁女					
I	事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営		
I		事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
	事業対象	スポーツ教室	スポーツ教室受	講者		
ŀ		事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して何	[をするのか)	
	事業の概要	教室を開催することで、初心者の方や向上心のある方が気軽にスポーツに参加でき、更にはスポーツの楽しさを知ってもらうことや、心身の成長に貢献することが目的である。	ピラティス教室	・ヨガ教室・水泳教室・熟年者		を各ス
Ī		具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
	^ T	ピラティス教室・ヨガ教室・水泳教室・熟年者健康運動教室		項目	実績	単位
ı	令和2年度の 実施内容	等を各スポーツセンターにおいて開催した。				
	∠ //EF144					
	事業の成果 【定性的評価】	教室においては、主に30歳代から70歳代まで幅広い年齢履び健康増進への意欲向上につなげるなど、市民のスポーツ振			楽しさや、世代間を	交流及

3 事業活動・成果の状況

J	*	木心到一次	木 リ ハル													
		名称	教室開催回数			指標・	目標値の	施設を活かしたスポーツ教室を開催するものであり、予算の編成時に その情勢を鑑みて設定しているものである。(実績回数/開催回数(目								
ŧ	盲	単位	教室	指標の種類	活動	説明(算定式)	標回数))					四数(口			
†	票	目標値	平成30年度		平成30年度		平成30年度 令和元年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	וע	口标吧		11		12		13			12	2				
		実績値·達成状況	10	未達成	12	達成		13	達成							
Г		名称	教室参加者数			指標・目標値の		フポーツ	数字の「	実績回数/開催回	司粉(日畑	(同粉)」				
ŧ	旨	単位	人(数) 指標の種別 結果		結果	説明(算定式)	741. 7	叙主(グ)	天順 巨	当奴(口衍	(凹刻)				
	票	日煙値	平成30年度 令和元年度 1,840			É		Ę	令和3年度	ŧ	令和4年月	ŧ				
G	2	ᄓᆥᆒ				2,140			2,080		2,140					
		実績値·達成状況	1,320	未達成	1,325	未達成		1,037	未達成							

4 年度別事業費(単位:千円)

	及州于不良、	T	1 1 3/											
	予算費目	1		一般会計		10款 08項 02目		002細目	01細々目	スポーツ教	室開催事業	費		
	年度			平成30	0年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4	年度	
	予算額(A)				1,007			1,209	1,303			1,189		1,303
7	決算額(B)=(C)+(D)))	924		1,068		1,171						
財源	特定財	源(C)			924			1,068		508		1,189		
<i>₩</i>	一般財	源(D)			0			0		663		0		
	概算人件費(E)				553			553		711		711		711
従	従事職員人数(人) 常勤 再任用		再任用	0.07 0.00		0.07 0.00		0.00	0.09 0.00		0.09 0.00		0.09	0.00
総事	業費{(A)又は	(B)}-	+(E)	•	1,477		-	1,621		1,882		1,900		2,014

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	検討した	11		受益者負担の水準	適正	15
性	民間活用	検討した	/15	性	対象者への周知	十分行った	/15

	総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
ĺ		各スポーツ施設の状況により事業内容や実施件数が異なることから、今後も施設の特性を活か	3年度	現状維持で実施
-	• 14	しながら開催について検討が必要である。また、コロナ禍における教室の開催方法についても 引き続き調整を図る。	4年度	現状維持で実施
	/60	JTCがCCM単形ででいる。	5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
計画对象平反	7 444年/支

事業コード	23202001	事業名称	オリンピック・パラリンピッ	カ関連車業	事業区分	通常事業
# * 1-1	23202001	尹未石が	7 92 L 99 9 1792 L 3	7 闵庄尹未	尹未匹刀	_
担当	市長室	政策審議	室問い合わせ先	048-252-0260	新規・継続	新規

1 事業期間・根拠等

事業期間	令和	2	年度	\sim	令和	3	年度	
------	----	---	----	--------	----	---	----	--

第5次川口市総合計画 II 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援 根拠法令等

2 事業概要

2 尹未仍	M SC					
事務分	分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託		
		事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
事業対	対象	市民	市民			
		事業の目的(何のために)	事第	美の内容(事業期間を通して何	Jをするのか)	
事業の)概要	東京2020競技大会の機運醸成を図るため、オリンピック聖火 リレー等の運営を行う。また、事前キャンプ地として代表選手 を受け入れることで、市内のスポーツの振興や競技力の向上 等を図る。	実施。	ピック聖火リレー(出発式)及て として代表選手の受け入れ。	が機運醸成イベント	等の
		具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
A T = 0 H		東京2020競技大会が延期になったことに伴い、聖火リレーも		項目	実績	単位
令和2年 実施内	中度の 内突	延期となったが、機運の醸成を図るために、絵画コンクールの 実施や、オリンピック聖火リレートーチ及び公式アートポスター	絵画コンクール		461	点
→ ///EP	L 1.D.	の展示を実施。	オリンピック聖火	:リレートーチ展示	1,080	人
事業の		東京2020競技大会が延期になり関心が低くなってしまっていた への機運醸成を図るばかりでなく、市民のスポーツへの関心を			足し、東京2020競技	支大会

3 事業活動・成果の状況

~ ~	不 一	>K 42 1470									
	名称	東京2020オリンビ	ック聖火リ	リレー		目標値の	東京2020オリンピック聖火リレーの観覧者数(動画中継の視聴を除く)				
指	単位	人	指標の種	別 結果	説明(算定式)					
標	目標値	平成30年		令和元年度	Ę	令和2年度		12年度 令和3年度		令和4年度	
1	口标吧						5,000	1,000		0	
	実績値·達成状況						0 未達成				
	名称	外国人選手団との	の交流者数	汝	指標・[指標・目標値の 東ボナルノーの地		ャンプ地として受け入れた外国選手団との交流者数			
指	単位	人	指標の種	別 結果	説明(算定式)	尹削イヤンノ地と	事 前 ギヤンノ 地とし く 文 け 八 れ に 外 国 選 子 団 と り 父 侃 名			
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	-	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
2	口1示吧						100		20	0	
	実績値·達成状況		_				0 未達成				

4 年度別事業費(単位:千円)

	汉州于木县《十四:117					
	予算費目	一般会計	2款 1項 12	目 1細目 4細々目	オリンピック・パラリンピッ	ック関連事業
	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	予算額(A)	_		644	67,013	_
涉	央算額(B)=(C)+(D)	-		307		
財源	特定財源(C)	_	_	0	24,736	
**	一般財源(D)	_	_	307	42,277	
	概算人件費(E)	_	_	23,700	23,700	_
従	事職員人数(人) 常勤 再任用			3.00 0.00	3.00 0.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		=	ė	24,007	90,713	

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	受益者なし	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	13		受益者負担の水準	受益者なし	15
性	民間活用	検討した	/15	性	対象者への周知	十分行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	含後の実施方向性
	新型コロナウイルス感染症の状況により、事業の内容及び実施方法などに大きな影響があるた	3年度	現状維持で実施
	め、情勢の変化の把握に努めながら、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会 組織委員会や埼玉県聖火リレー実行委員会等の関連機関との連携に努める。	4年度	完了
/60	川城安良ム(利工小主八)と「大日安良ム寺や周廷阪内とり足跡に力りる。	5年度	_

令和2年度

事業コード	23202102	車業夕称	ホ オリンピック・パラリンピック機運醸成事業		事業名称 オリンピック・パラリンピック機運醸成事業		事業名称 オリンピック・パラリンピック機運醸成事業		事業区分	主要な事業
サネコーI [*]	23202102	事 未 在 你	ス ツン L .)) ·/ ·/ ·/) / L // ;	/ 成座嵌/八字未	尹未四刀	政策宣言29			
担当	教育総務部	スポーツ	課	問い合わせ先	259-7657(18212)	新規・継続	新規			

1 事業期間・根拠等

事業期間	令和	2	年度	\sim	令和	3	年度	l
------	----	---	----	--------	----	---	----	---

第5次川口市総合計画 Ⅱ 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ② スポーツ・レクリエーション活動の支援根拠法令等

2 事業概要

2 争未恢安					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	をける人)	
事業対象	市民	市民			
	事業の目的(何のために)	事美	業の内容(事業期間を通して	何をするのか)	
事業の概要			ラリンピック競技大会への関心 の市民が参加できるようなイ		
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
A 7	令和2年度機運醸成イベントとして、「チャレンジ!2020絵画コ		項目	実績	単位
令和2年度の 実施内容	ンクール」の入賞作品展示や「川口市オリンピック・パラリンピック機運醸成への取組」の放映を行った。(令和3年3月6日				
大旭四	から令和3年3月12日)				
事業の成果 【定性的評価】	オリンピック・パラリンピック競技を身近に感じてもらうことができ	た。			

3 事業活動・成果の状況

0 7	中未心到"队	木 リ ハル										
	名称	機運醸成イベント	`			f標・目標値の						
指	単位	回	指標の種	別 結果	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年度		令和元年度		令和2年度			令和3年度		令和4年原	葽
1	口保胆					1			1			
	実績値·達成状況						1	達成				
	名称					目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	度	令和元年原	Į	2	令和2年月	Ę	令和3年	度	令和4年原	葽
2	口加加											
	実績値·達成状況				·		·					

4 年度別事業費(単位:千円)

	及加于不良 (十四:11)					
	予算費目	一般会計	10款 08項 02	目 001細目 07細々目	オリンピック・パラリンピッ	ック機運醸成事業
	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	予算額(A)	_	_	968	968	_
7	央算額(B)=(C)+(D)	_	_	896		
財源	特定財源(C)	_	_	0	0	
***	一般財源(D)	_	_	896	968	
	概算人件費(E)	_	_	1,185	1,185	_
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	- -		0.15 0.00	0.15 0.00	
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	_	_	2,081	2,153	_

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	15	平	受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会自体の開催が中止となる可能性がある。	3年度	現状維持で実施
56		4年度	完了
/60		5年度	_

評価対象年度 分和2年月	度	令和2年度	評価対象年度
---------------	---	-------	--------

事業コード	23300202	事業名称	アートギ	ャラリー企画関係	費事業区分		主要な事業
→ 未コー ¹	25500202	事 未 1 你) [19]	イフク 正岡民の	· 具	事未 匹刀	政策宣言14
担当	教育総務部	文化推進	室	問い合わせ先	253-0222	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	18	年度	~		4	年度			
第5次川口市総合計画 Ⅱ 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ③ 文化芸術活動の支援										
根拠法令等 川口市立アートギャラリー設置及び管理条例										

2 事業概要

2 事未颁安					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
事業対象	市民	同左			
テベバス					
	事業の目的(何のために)	事美	業の内容(事業期間を通して何	」をするのか)	
事業の概要	市民の美術に対する意識の高揚を図るとともに、企画展を通 じてアートへの関心を高め、美術の鑑賞・創作活動の場を提	・展覧会、講演: ・展覧会実施に	会、講習会、ワークショップに伴 伴う展示制作	¥う企画・運営・広幸	報
事来 の城女	供し、もって芸術文化の発展に寄与することを目的とする。	・展覧会会場の	管理·運営		
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
^1-0	・自主企画展覧会を3事業、98日実施した。		項目	実績	単位
令和2年度の 実施内容	・ワークショップを2事業、3日実施した。 ・実技講座・鑑賞講座・アートさんぽを3事業、6日実施した。	第9回新鋭作家	展〈ざらざらの実話〉	798	人
∠ //EF141	・企画展関連イベントを2事業、2日実施した。	アートな年賀状	展2021	1,063	人
		ワークショップ成	果展示	72	人
事業の成果	基幹事業のアーティスト・イン・スクールは中止となったが、感染	と 防止対策を徹底	氏し開催した他の企画展やワー	ークショップ等では	市民の
【定性的評価】	アートに対する興味を喚起することができた。				

3 事業活動・成果の状況

0 7	一个 一	>K 42 1470										
	名称	自主企画事業の	入場者数		指標・目標値の		入場者数の前年比0.5%増を目指す。					
指	単位	人	指標の種	別 結果	説明(算定式)	/ V-m/日 5人V / [1] 〒 PG 0. 0 / 0P日 C 日 1日 7 。					
標	目標値	平成30年度		令和元年度	元年度		令和2年度	7 ₩	令和3年	叓	令和4年度	Ē
1	ᄓᆥ		9,519		9,453			11,888		3,938		3,958
	実績値·達成状況	9,406	未達成	11,829	達成		3,918	未達成				/
	名称			目標値の								
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	度		令和2年度	Ę	令和3年	叓	令和4年度	f
2	口加加											
	実績値·達成状況											

4 年度別事業費(単位:千円)

7 -	及州尹未良(千四.11]/									
	予算費目	一般会計	10款	06項 11目	001細目	001細目 02細々目		アートギャラリー企画関係費		
	年度	平成30年度	令和	令和元年度		令和2年度		年度	令和4	1年度
	予算額(A)	17,398	14,723			8,616		11,942		12,442
7	央算額(B)=(C)+(D)	15,647		13,181		7,095		/		/
財源	特定財源(C)	314		298		148		170		
***	一般財源(D)	15,333		12,883		6,947		11,772		
	概算人件費(E)	12,640		12,640		12,640		12,640		12,640
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	1.60 0.00	1.6	0.00	1.60	0.00	1.60	0.00	1.60	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	28,287		25,821		19,735		24,582		25,082

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待以下	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	低かった	7
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	低かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	検討した	9	平	受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行った・既に行った	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
	緊急事態宣言発令による外出自粛など新型コロナウイルス感染症拡大の影響により来館者数	3年度	現状維持で実施
	は激減した。今後も展覧会開催時には徹底した感染症対策を実施すると共に、現行の来館に よる観覧以外にオンラインでの美術の鑑賞・創作活動の提供など新たな方法・手段を調査研究	4年度	現状維持で実施
/60	という。	5年度	現状維持で実施

評価対象年度 令和2年度

事業コード	業コード 23300301 事業名称 総合文化センター指定管理者管理運営費						通常事業
サ未コード	25500501	事 未 在 你	心口又	し ピングー 相足目	性有自性連貫	事業区分	_
担当	市民生活部	自治振興	課	問い合わせ先	258-1110(#33-5311)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	1	平成	18	年度	~		年度		
第5次川口市総	合計画	Ⅱ 子ど	らから大	人まて	:"個々	が輝くまち	5" - 3市月	民が自己実現をめざせる環境づくり	- ③ 文化芸術活動の支援
根拠法令	等	総合文化	ヒセンタ	一設置	置及び領	管理条例			

2 事業概要

2					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理		
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの) 公益財団法人川口総合文化センター	施設利用者	受益者(最終的に受益を受	そける人)	
事業の概要	事業の目的(何のために) 川口総合文化センターの施設管理及び運営	事道・川口総合文化・地域に対する	何をするのか)		
令和2年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 指定管理制度のもと、公益財団法人川口総合文化センター に管理運営を委託した。		主な実績 項目	実績	単位
事業の成果 【定性的評価】	事故等の問題なく運営ができた。				

3 事業活動・成果の状況

0 7	₱未冶到"队:	木 リカバル								
	名称				指標・同	目標値の				
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)				
標	目標値	平成30年原	变	令和元年度	Ę	4	令和2年度	令和3年	度	令和4年度
1	口1示吧									
	実績値·達成状況									
	名称					目標値の				
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)				
標	目標値	平成30年原	变	令和元年度	Ę	4	令和2年度	令和3年	度	令和4年度
2	口加加									
	実績値·達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	02款	01項	22目	001細目	01細々目	総合文化セ	ンター指定	管理者管理道	E 営費
年度		平成30年度	令和元年度		令和:	令和2年度		年度	令和4:	年度	
予算額(A)		503,500		5	02,612		622,114		519,600		519,600
決算額(B)=(C)+(D)		503,500	502,612		622,114			/			
財源	特定財源(C)	64,555			65,226	66,211			66,494		
***	一般財源(D)	438,945		4	37,386		555,903		453,106		
概算人件費(E)		1,343			1,343		1,817		1,817		1,817
従事職員人数(人) 常勤 再任用		0.17 0.00	0.	17	0.00	0.23	0.00	0.23	0.00	0.23	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		504,843		5	03,955		623,931		521,417		521,417

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	改善の余地なし	15		受益者負担の水準	適正	15
性	民間活用	活用の余地なし	/15	性	対象者への周知	十分行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	ら後の実施方向性 かんしゅう
	なし	3年度	現状維持で実施
58		4年度	現状維持で実施
/60		5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
--------	-------

事業コード	23300601	事業名称	世術賞 賞	賞賜事業	事業区分	通常事業	
サネコーI [*]	25500001	学 未有你	云州貝貝	貝炯ず未		事 未应力	_
担当	教育総務部	文化推進	室	問い合わせ先	#76-2113	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	62	年度	\sim		4	年度	ĺ
------	----	----	----	--------	--	---	----	---

第5次川口市総合計画 Ⅱ 子どもから大人まで"個々が輝くまち" — 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり — ③ 文化芸術活動の支援 根拠法令等 文化芸術基本法、川口市文化芸術振興条例、川口市文化芸術振興指針、川口市文化芸術基本計画、各種表彰規程

2 事業概要

2 争未恢安					
事務分類	自治事務のうち義務的なもの	実施形態	一部委託		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	ける人)	
事業対象	文化芸術に携わる市民全般	同左			
事未 为					
	事業の目的(何のために)	事業	業の内容(事業期間を通して何	」をするのか)	
	長年にわたり本市の文化・芸術振興に貢献した方の功労を顕				
事業の概要	彰し、将来を嘱望される方の奨励を行うことにより、市民文化 の向上・発展に寄与するものである。		芸術奨励賞」、青少年を対象。を行うもので、被表彰者を公募		
			を行うのうと、仮数や行っと公案とて市長が決定し表彰を行う。	人医与五贼(C40)	NOR
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
A1107 # 0	・11月9日市長公室にて川口市文化三賞表彰式を実施。「川		項目	実績	単位
令和2年度の 実施内容	ロ市文化賞」「川口市芸術功労賞」「川口市芸術奨励賞」を授 与。				
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	・ ・11月11日分庁舎会議室にて川口市青少年文化活動奨励賞				
	表彰式を実施。「川口市青少年文化活動奨励賞」を授与。				
事業の成果	・受賞者の文化芸術に関する功績や活動の業績を顕彰するこ	とにより、本市の	文化力の向上を喚起する推進	力へと繋がった。	
【定性的評価】					

3 事業活動・成果の状況

0 7	*未心到`风	木の水ル											
	名称	表彰式入場者数				目標値の	 前年の入場者数(200人)×1.1(前年比10%増)						
指	単位	人	指標の種	別 結果	説明(説明(算定式)		101 *// V/m/-1 9X (2007-X) / X 1.11 (101) 1210 / 1021 /					
標	目標値	平成30年度 令和元年		令和元年度	Ę	令和2年度		2年度 令和3年度		令和4年	度		
1	口际吧		153		315			220					
	実績値·達成状況	286	達成	200	未達成		20 未達成						
	名称			目標値の									
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)							
標	目標値	平成30年	变	令和元年度	Ę	-	令和2年度	Ę	令和34	₣度	令和4年	度	
2	口际吧												
	実績値·達成状況												

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	06項	10目	002細目	03細々目	芸術賞賞賜	事業		
	年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和33	年度	令和4年	度	
予算額(A)		1,035	1,234		1,234	1,172			1,238		1,238
浔	央算額(B)=(C)+(D)	740			923		369				
財源	特定財源(C)	0			0		0		0		
ж Ж	一般財源(D)	740			923		369		1,238		
	概算人件費(E)	1,580			2,844		2,291		2,291		2,291
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.20 0.00	0.	36	0.00	0.29	0.00	0.29	0.00	0.29	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	2,320			3,767		2,660		3,529	-	3,529

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
要	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
率	業務プロセス改善	行った・既に行った	11		受益者負担の水準	不明	9
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、表彰式は各賞の授与のみとし、受賞者限定で	3年度	現状維持で実施
	実施した。今後も様々なリスク対策をとりながら、表彰式を行える体制を整えていく。また、表彰により一層活動が広がり盛んになると考えることから、積極的に受賞候補者を推薦してもらうよう	4年度	現状維持で実施
/60	働きかけていく。	5年度	現状維持で実施

評価対象年度 分和2年月	度	令和2年度	評価対象年度
---------------	---	-------	--------

事業コード	23300702	事業名称	文化振興交付事業		事業区分	主要な事業	
サ 未 コ─I*	23300702	学 未有你	又161水央文	といず未		尹未匹刀	政策宣言14
担当	教育総務部	文化推進	室間	い合わせ先	258-1110 (#76-2115)	新規•継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	52	年度	\sim			年度	l
------	----	----	----	--------	--	--	----	---

第5次川口市総合計画 Ⅱ 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ③ 文化芸術活動の支援 根拠法令等 川口市補助金等交付規則、川口市文化振興基金条例、各種交付要綱、川口市文化芸術振興指針、川口市文化芸術基本計画

2 事業概要

	2 尹未帆女					
ſ	事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金		
Γ		事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	をける人)	
	事業対象	事業対象		受する市民		
Γ		事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して	何をするのか)	
	事業の概要	市民の自主的な文化事業や創造的な文化芸術活動を積極 的に支援することにより、文化芸術の振興を図り、市民の誰も が「ゆとりと潤い」を実感できる心豊かな市民生活の実現に役 立てる。	することにより、	析活動を行う個人や団体を補 活動の継続・発展、ひいては		
		具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
	^ T	・市内で文化活動を行う個人・団体を対象に助成事業の公募		項目	実績	単位
	令和2年度の 実施内容	を行い、選考を経て7件を採択。新型コロナウイルスの影響に より4件が事業中止となり、3件へ助成金を交付。				
	大旭四	・初午太鼓コンクールへ交付金を交付。				
	事業の成果 【定性的評価】	文化振興助成事業助成金交付3件、交付金交付1件。市民の1 り、活動の継承に寄与し市民の文化芸術に参加、鑑賞する機:		業や創造的な芸術活動を財	政的に支援すること	によ

3 事業活動・成果の状況

0 7	一个 一	>K 42 1470										
	名称	文化振興助成金	の交付要望	望件数	指標・同	目標値の	11(前年交付要望件数)+1件					
指	単位	件	指標の種類	計 結果	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年度 令和元年		令和元年度	令和2		令和2年度 令和		令和3年	度	令和4年	度
1	口保胆		12		12			10				
	実績値·達成状況	11	未達成	9	未達成		7	未達成				/
	名称					目標値の						
指	単位		指標の種類	§1)	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	度	令和元年度	Ę	2	令和2年度	Ę	令和3年	度	令和4年	度
2	口标吧											
	実績値·達成状況									_		

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	06項	10目	002細目	04細々目	文化振興交	付事業		
	年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和3	年度	令和4	年度	
予算額(A)		13,555	12,747		12,747	2,196			13,144		13,144
涉	快算額(B)=(C)+(D)	13,240			12,136		2,133				
財源	特定財源(C)	1,824			1,647		837		2,248		
<i>₩</i>	一般財源(D)	11,416			10,489		1,296		10,896		
	概算人件費(E)	6,636			10,349		9,796		9,796		9,796
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.84 0.00	1.5	31	0.00	1.24	0.00	1.24	0.00	1.24	0.00
総事	業費{(A)又は(B)}+(E)	19,876			22,485		11,929		22,940	-	22,940

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待以下	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	低かった	7
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	行った・既に行った	15		受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	活用の余地なし	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	今後の実施方向性
1	川口市文化振興助成事業や、その他助成制度(国、県、財団等)について関係文化団体や個		現状維持で実施
	人へ広く周知することに注力し、財政面において支援していくことにより、その文化活動の継続 と活性化の一助となることを目指す。	4年度	現状維持で実施
/60		5年度	現状維持で実施

評価対象年度 令和2年度

事業コード	23300901	事業名称	サル団/	本補助事業		事業区分	通常事業
サネコーI [*]	25500901	事未 有你	又化团	平冊切事未		事未 区刀	_
担当	教育総務部	文化推進	室	問い合わせ先	258-1110 (#76-2115)	新規・継続	継続

1 事業期間·根拠等

事業期間	昭和	50	年度	~			年度	
第5次川口市総合計画	Ⅱ 子ども	うから大	人まて	"個々"	が輝くまな	5" — 3	市	民が自己実現をめざせる環境づくり - ③ 文化芸術活動の支援
根拠法令等	川口市補助	金等交付	規則、月	川口市文化	比団体連合:	会補助金交付	寸要維	4、川口市民音楽協会補助金交付要綱、川口市文化芸術振興指針、川口市文化芸術基本計画

2 事業概要

2 争耒熌妛					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金·負担金		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	をける人)	
事業対象	川口市文化団体連合会、川口市民音楽協会	文化団体の活動	動を体験する、鑑賞する市民		
	事業の目的(何のために)	事	業の内容(事業期間を通して	何をするのか)	
事業の概要			本連合会が行う文化活動の啓加盟団体への活動支援のた&		
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
^	川口市文化団体連合会、川口市民音楽協会への補助金の		項目	実績	単位
令和2年度の 実施内容	交付				
大心門子					
事業の成果 【定性的評価】	・補助金交付2団体 ・市民の自主的な文化芸術活動の振興と事業に携わる、人材	の育成及び交流	を図ることが出来た。	•	

3 事業活動・成果の状況

0 7	中未心到"风	21442 12430										
	名称	文化団体連合会	加盟団体	数		目標値の	前年度の団	 前年度の団体数の維持。				
指	単位	団体	指標の種	別 結果	説明(算定式)	式) 一次					
標	目標値	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
1	口保胆		122		121			117				
	実績値·達成状況	121 未達成		117	未達成		116 未達	達成				
	名称	口市民音楽協会加盟		湿団体数		目標値の	前年度の団体	(カ維持			
指	単位	団体 指標の種		別 結果 説明		算定式)		件数い	/ノ水上1寸。			
標	目標値	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
2	口标吧		62		62			79				
	実績値·達成状況	62	達成	79	達成		77 未達	達成				

4 年度別事業費(単位:千円)

	予算費目	一般会計	10款	06項	10目	003細目	01細々目	文化団体補助	助事業		
	年度	平成30年度	令	令和元年度		令和:	2年度	令和3年	丰度	令和4年	F度
予算額(A)		1,650)	2,356			2,300		1,900		1,900
決算額(B)=(C)+(D)		1,650	1,984		1,703						
財源	特定財源(C)	C)	0		0			0		
<i>™</i>	一般財源(D)	1,650)	1,984			1,703		1,900		
概算人件費(E)		948			1,817		1,422		1,422		1,422
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.12 0.00	0.	.23	0.00	0.18	0.00	0.18	0.00	0.18	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		2,598		3,801		3,125		3,322			3,322

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必	現在の市民ニーズ	高かった		有	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった	15		施策(上位目的)への貢献	高かった	13
性	将来的な市民ニーズ	見込める	/15	性	目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった		公	受益者の資格条件	適正	
	業務プロセス改善	改善の余地なし	9	平	受益者負担の水準	適正	13
性	民間活用	行わなかった	/15	性	対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	4	含後の実施方向性
	団体活動を担う若い世代の獲得が課題となっているが、令和2年度は、川口市文化団体連合	3年度	現状維持で実施
	会のホームページ開設により、広く活動の周知が図られ、新たな文化団体の加入も期待できる。 今後も引き続き、団体に対して情報提供や支援を行い、市内の文化芸術を担う団体の活動	4年度	現状維持で実施
/60	促進を図る。	5年度	現状維持で実施

評価対象年度	令和2年度
--------	-------

事業コード	23301204	事業名称	美術館建設等検討事業		事業区分	主要な事業
→ 未コーI [*]	25501204	尹未有你	大师师廷队守规的事未		事未 匹刀	政策宣言22
担当	教育総務部	文化推進	室問い合わせ先	#76-2112	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	30	年度	\sim			年度	
------	----	----	----	--------	--	--	----	--

第5次川口市総合計画 II 子どもから大人まで"個々が輝くまち" - 3 市民が自己実現をめざせる環境づくり - ③ 文化芸術活動の支援 根拠法令等 文化芸術基本法、川口市文化芸術振興条例、川口市文化芸術振興指針、川口市文化芸術基本計画、川口市美術館建設基本構想・基本計画審議会条例

2 事業概要

4 尹未佩安					
事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託		
	事業の対象(市民等、団体、もの)		受益者(最終的に受益を受	でける人)	
事業対象	美術館	市民			
	事業の目的(何のために)	事業	業の内容(事業期間を通して	何をするのか)	
事業の概要	中核市に相応しい文化の高揚を図り、心豊かな活力ある市民 生活の実現に寄与することを目的とし、美術館建設に向けた 検討を行う。				
	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)		主な実績		
	・川口市美術館建設基本計画(案)の作成		項目	実績	単位
令和2年度の 実施内容	・パブリックコメント(3月)の実施				
大心内存					
事業の成果 【定性的評価】	・川口市美術館建設基本計画(案)の作成、パブリックコメント(・建設用地の選定・基本設計に向けた設計与件、記述			•	

3 事業活動・成果の状況

~ ~	木川到一次	21442 12430										
	名称				指標•	目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	目標値	平成30年	度	令和元年度		令和2年度		ŧ	令和3年度		令和4年度	
1	口保胆											
	実績値·達成状況											/
	名称					目標値の						
指	単位		指標の種	別	説明(算定式)						
標	日煙値	平成30年	度	令和元年	Ę	-	令和2年度	Ę	令和3年	度	令和4年	度
2	目標値											
	実績値·達成状況											

4 年度別事業費(単位:千円)

	汉州于不良(十四:11)									
	予算費目	一般会計	10款 06	6項 10目	002細目	07細々目	美術館建設	等検討事業		
	年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4	年度
	予算額(A)	10,508		11,972		7,819		8,019		8,019
ž	央算額(B)=(C)+(D)	9,851	9,268		1,374					
財源	特定財源(C)		3			0		0		
***	一般財源(D)	9,851		9,265		1,374		8,019		
	概算人件費(E)	2,844		3,555		2,844		2,844		2,844
従	事職員人数(人) 常勤 再任用	0.36 0.00	0.45 0.00		0.36	0.36 0.00		0.00	0.36	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		12,695		12,823		4,218		10,863		10,863

[※]評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
要	現在の市民ニーズ	高かった	$15_{\scriptsize \diagup 15}$	効	期待どおりの成果	期待どおり	
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	13
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	/15
効	コストに対する成果	高かった	15 ⁄15	平	受益者の資格条件	適正	
率性	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	不明	9
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	/15

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性		
ı	新型コロナウィルス感染症の影響によりパブリックコメントの実施時期が当初の予定より大幅に 遅れ、年度内に基本計画の策定が出来なくなった。令和3年度にはパブリックコメントの意見を 踏まえ、基本計画を策定し、美術館建設に向けた準備を進めていく。	3年度	現状維持で実施	
• 1/1		4年度	現状維持で実施	
	/60 /60		現状維持で実施	